京城日報

定價 一箇月金七十五錢 發行所 京城太平通一丁目 京城日報社 發行兼編輯人 奥田直 印刷人 小川三之介

六月十二日夕刊（朝刊併せて八頁）

◇對獨態度強硬 主腦者圓滿協調 條件緩和說は消散

對獨講和條件に關しロイドジョージ氏は本國勞働黨及び自由黨の壓迫を受け條件緩和を主張せるに對しクレマンソー氏及びウイルソン氏は不緩和說を固執したる結果聯合國主腦者間に意見の杆格を來し重大なる事件を醸しつゝありとの風說一時行はれたるも、今や此種の疑問は全く消散し聯合國主腦者間には圓滿なる協調成り獨逸の對案に對しては強硬なる態度を保持し一歩も讓らざる事に決定したる模樣なりと（巴里電報）

◇聯合國回答交附 修正は枝葉事項 佛首相英首相說得

巴里來電＝クレマンソー氏は遂にロイドジョージ氏を說伏し其主張を貫徹せり四頭會議は講和條約は只枝葉の修正に止め其他は全然修正せざることに決定せり即ち其修正の程度は左の如し

〔一〕賠償額を定むべき獨逸の要求を拒絕し賠償委員は只獨逸國内の立法には干涉せざるべきを聲明すべし〔二〕上部シレシヤは波蘭之れを領有す然れども獨逸はシレシヤより石炭供給の保障を得べし〔三〕聯合國は獨逸にして條件を履行せば十五箇年以前に其占領地より軍隊を撤退すべき意思を聲明すべし

而して聯合國の回答は九日獨逸委員に交附されたるが獨逸は之れが諾否を五日間に決すべき樣求めらるべし（紐育電報）

◇フユーメ解決 國際聯盟の下に自由港

フユーメ問題は米國委員ハウス大佐の意見に基づき略解決を告げたり即ちフユーメは同港を圍繞する廣汎なる地域と共に國際聯盟の條項の下に自由港となし伊太利はダルマチヤ首都ザラ市及び戰略上重要なる島嶼を獲てダルマチヤ州セベンコはユーゴースラブに與へらるゝことゝなれり（巴里電報）

◇世界總同盟罷業 伊佛英三國社會黨首領の決議

伊、佛、英三國社會黨首領はシラン（伊太利北方の都會）に會し講和條約反對の爲め世界的總同盟罷業を爲す決議をなせり（巴里電報）

◇賠償金減額拒絕

四大國會議は賠償金を減ずべしとの獨逸の對案を拒絕する事に決せり（巴里電報）

◇中立獨封鎖反對

聯合國は瑞典政府より獨逸が調印拒絕の場合に於ける聯合國對獨逸封鎖計畫を贊助せざるべしとの通牒を受けたり之より先丁抹、諾威、瑞西三國も亦瑞典と同一の態度を執るに決し其他の中立國も聯合國の計畫に一齊反對しつゝあり（巴里電報）

◇軍備制限削除

四國會議は各國に於ける新設軍備制限を削除するに決せり（巴里電報）

◇調印本月中不可

對獨調印は六月末以前には行はれざるべしと（巴里電報）

◇佛ォ政府回答保留

佛國外務省は聯合國の提議に對するオムスク政府の回答を受領せり回答は大體滿足なるも唯憲法會議、新露國政府の待遇に就き保留せり（巴里電報）

◇錢内閣辭職

十一日錢内閣員全部は時局收拾の力なく殊に昨今の事態に鑑み引責辭職せり（北京電報）

◇北京示威運動終熄

北京の示威運動は十日終熄せり（北京電報）

◇排日傾向變化

上海の排日運動は其後傾向變化し勞働者の同盟罷業行はるべき形勢となれり（上海電報）

◇漢口形勢不穩

支那商人の一部は上海學生團の脅迫を受け十日より英國租界方面の支那商店全部閉鎖し不穩の狀あり（漢口電報）

◇獨逸波蘭侵入計畫 聯合國休戰條約破棄の曉 講和條約一部修正議熾烈

講和條約の一部を修正すべしとの議漸く熾烈ならんとし佛國は憂慮しつゝあり獨逸は聯合國が休戰條約破棄の上は西部國境を聯合軍の侵入に委し自らは波蘭に侵入せんとする計畫ありヒンデンブルグ元帥は大軍を集中しつゝあり（巴里電報）

◇ライン閣員襲はる 大統領遁走＝閣員負傷す

ライン共和國閣議にて閣員勞働者に襲はれ大統領は遁走し閣員數名負傷せり（巴里電報）

◇巴里罷業漸く政治的

巴里に於ける鐵工業、交通機關從業員等の同盟罷業は物價騰貴、生活難等に原因すれど漸次政治的色彩を帶び來れり（巴里電報）

◇勃牙利動員令

勃牙利は今回動員令を下したり（巴里電報）

◇兩陛下誄詞祭粢料御下賜 故德大寺公に對し

聖上陛下には十日根岸侍從を御差遣あり故德大寺公に對し誄詞を賜ひ、皇后陛下にも亦三條主事を御差遣祭粢料、榊等を賜へり、尙ほ十一日午後一時より告別式擧行さる（東京特電）

◇樞府會議内容 朝鮮總督府地方廳職員特別任用可決

十日午前十時より宮中東溜間にて樞密院會議を開き左記御諮詢案其他を審議原案通り可決し正午散會せるが　聖上陛下にも親しく臨御あらせられたり（東京特電）

（一）朝鮮總督府地方廳職員特別任用に關する件（二）臺灣總督府特別任用に關する件（一）關東廳事務官特別任用に關する件

◎帝室編修局總裁

帝室編修局總裁は西園寺侯に内定せるが右は侯歸朝後發表さるべし（東京特電）

◇瑞西公使決定

瑞西公使の後任は山崎上海總領事に決定せり（東京特電）

◇駐日公使更迭

駐日支那公使は汪大燮氏に決定したり（北京電報）

◇山公の上京は朝鮮問題に非ず

山縣公今回の上京は外交上重大なる時局を形成し來り特に御召に由りたるものにて世上傳ふる如き朝鮮問題に關したるものにあらずと傳へらる（東京特電）

◇首相山公訪問

十日午前十時原首相は山縣公を五番町の邸に訪ひ會談約一時間にて辭去せり（東京特電延著）

◎朝鮮森林鐵道許可 北鮮大富源の開發＝資本金一千萬圓の大事業

出願中なりし資本金一千萬圓の朝鮮森林鐵道株式會社は發企人中の大川平三郎氏入城後總督府の提出條件と交渉の結果總督府當局と大川氏の希望一致し十二日附許可されたり同社の發企人は左の如し

大川平三郎、田中榮八郎、澁澤敬三、下郷傳平、小西安兵衛、尾高次郎、[illegible]、渡邊嘉吉、阿部房次郎、[illegible]、藤田好三郎、[illegible]、長谷川太郎吉

事業の內容は既報の如く咸南咸興より長津を經て鴨綠江岸厚洲邑に至る百數十哩の廣軌式輕便鐵道の敷設にして鬱々たる鴨綠江大森林を伐採輸送せんとするもの尙ほ會社は大川氏の歸東後可及的速かにその創立をなすべし株式は既に發起人及び贊成人にて引受濟みとなり居れど當局にては七分の配當補給ある會社に付一部を公衆の手に分配するは如何との意向を有するらしきに就き或は多少分割公募するやも計り難し又東拓の持株數等は未だ決定し居らず尙ほ右會社と姉妹關係あり又同時に出願中なる資本金一千萬圓の朝鮮工業株式會社は森林鐵道の搬材により製材製紙を行ふものに就き森林鐵道第一期計畫の竣工に伴ない新設せらるべく旁森林鐵道と同時に該會社の許可を見るには至らざりしと

▼事業豫定 大川平三郎氏談

朝鮮ホテルに大川氏を訪へば氏は曰く愈々會社も許可になりたり歸東後會社の創立を急ぐと同時に直ちに森林調査班を組織し林相の調査を急行し一方第一期計畫に屬する咸興長津間の線路を踏査しレール其他鐵軌車貨客車の新造を注文すべし林相の調査は前後一年を要し鐵道の敷設亦數箇月を必要とするも今後四年を經過せば鐵道の運轉實現を見同時に姉妹會社たる朝鮮工業會社の新設丼に準備を終り操業を開始すべし唯從來予の創立せし事業は自ら工場豫定地伐採地を踏査し大體の見當を立てざれば着手せざる事となし居るも今回の事業地は自ら出張して親しく踏査し能はざる事情ありこれ一の遺憾なるも林相の實際は豫期より優るとも劣る如き事は萬なからん尙ほ森林鐵道の第二期第三期計畫に入りたる惠山鎭及び方面の拓林は渡邊博士等に於て計畫されつゝある由に付予等は之れを除く事としたり

◎更に廢札 オムスク政府より松島總領事へ通知

浦鹽松田銀行部發十二日朝鮮銀行入電＝十一日浦鹽總領事より金融業者商工業代表者に對しオムスク政府當局者は早晩ケレンスキーの千留並に二百五十留に對しても四十留並に二十留券同樣の處置に出づべき旨松島總領事に言明したる事を通知せり

▼廢札影響甚大 安達欽久氏談

來城中の安達浦鹽松田銀行部長は曰くケレンスキー紙幣千留並に二百五十留券の廢札は四十留並に二十留の廢札實行當時より豫期されし所なり從つて一般に之れを警戒しつゝあれども果して愈々實行さるゝ事とならば其の影響は甚大にして又復露貨の激落を來し各種の惡影響財界に及ぼすならん思ふに將來オムスク政府は西伯利方面の通貨を自己政府の發行せし赤札にて統一する方針なるが如し尙ほ市中は最近オムスク政府の赤札に殆んど統一され居る觀あり從つて今回ケレンスキー大札の廢止實行さるゝとも影響非常ならざるべきもケ札の千留並に二百五十留にて充たされ居れるハルビン財界の動搖は蓋し重大ならん

◎東拓の北進 哈爾賓支店決定

東洋拓殖會社より政府に申請中なりしハルビン支店新設の件は去る十日許可の指令あり近く開設の事に決定したるが差し向き從來同社の浦鹽出張所に於て取扱ひ來りたる事業を繼續すべく同支店の管轄は長春以北滿洲一圓なり

▲東拓異動

東拓にてはハルビン支店新設決定と共に十日附左の如く異動を發表せり

哈爾賓支店長 平壤出張所長 吉植庄三
平壤出張所長 京城支店勤務 高橋貫一

吉植氏は目下來城中なるが十五六日頃出發北行赴任すべしと

◎輕鐵敷設認可

[illegible]敷設の許可を得たる會社より關係方面に於ける輕鐵二十五哩の內[illegible]江岸に至る約十二哩の工事施行申請中の所六月十一日認可ありたり尙殘餘の區間も近く工事施行申請を爲す由なり因に六月十五日多分會寧に於て起工式を擧行すべき豫定なり

◎物產會社認可 全南

靈光郡法聖浦實業家[illegible]外六名より豫て申請中なりし海陸物產の賣買、委託、販賣、倉庫及び運送業等を目的とする法聖浦物產株式會社（資本金五萬圓）を靈光郡に設立の件は六月九日附を以て許可されたり

◎海陸物產認可 全南

靈光郡法聖浦所在法聖浦海陸物產株式會社は從來の目的以外に水產物の委託販賣を爲すこととなり豫て許可申請中の處九日附許可の指令ありたり

◎京大講演會

京都帝國大學にては八月一日より第十回講演會を開催すべく聽講志望者は聽講料として一科目に就き金二圓を添へ申込書に聽講科目、族籍現住所、年齡、職業を記載し同大學講演會宛七月二十一日限り申込まるべしと講演科目講師左の如し

民法大意（勝本博士）▲國勢調査（財部博士）▲本邦普通岩石識別及び鑛物鑑識（比企理學士）▲纖維の化學工業（[illegible]博士）▲心理學實驗演習（野上博士）▲朝鮮史概說（今西文學士）▲微分方程式及函數論（[illegible]）▲古代印度と希臘哲學（[illegible]）▲物質の光學的性質（木村博士）▲有機性化合物（松宮理學士）

◎軍司令官陞敍

軍司令官宇都宮中將は十日附を以て從三位に陞敍されたり

◎井戸川少將訪府

第三十九旅團長井戸川少將は十二日午前十時總督府に長谷川總督並に山縣政務總監を訪問し入城の挨拶を爲したり

◎野村社長訓示

滿鐵社長野村博士は既報の如く久保局長上田栗山兩秘書役を隨へ十二日正午京城管理局に臨み局內を巡視したる後直ちに一同に對し一場の訓示を試み高級社員と共に會食したり

◎湯淺代議士來鮮

代議士湯淺凡平氏は十二日朝釜山上陸同十一時發列車にて[illegible]に向ひたり（釜山特電）

◎守屋此助氏

辯護士守屋此助氏は十日東京發渡鮮の途に就きたるが途中大阪に一泊の筈なり（東京特電）

◎鮮銀總裁歸期

東上中の朝鮮銀行總裁美濃部俊吉氏は決算期切迫せしを以て近く歸鮮すべし

◎池田技師出發未定

既報高等官二等に陞敍されたる軍司令部經理部附陸軍技師池田賢太郎氏は今回東京經理部附に補せられたるも家事の都合にて目下赴任延期手續き中なれば出發は未定なりと

◎廿師團長招宴

淨法寺師團長は聯隊長會議に列席の人々を十四日夜千代本に招待し晩餐會を催すべしと

◎王領事代理設宴

京城駐在支那總領事代理王鴻年氏は十一日午後七時より領事館に山縣政務總監村田東條兩武官、久水外事課長等を招待し晩餐會を開きたりと

◎松平子張宴

松平東拓理事は來城中の實業家大川平三郎山本唯三郎氏の一行を十二日正午より淸雲洞津田氏邸に招待張宴せり

◎出張辭令

今回左の通り出張辭令ありたり

總督府技師 綾田豐 釜山府へ出張を命ず（十二日附豫定八日間）
同 中村新太郎 東京、京都、宮城縣へ出張を命ず（十二日附豫定二十日間）
同 疋田立船 大連へ出張を命ず（十日附豫定八日間）
同 湊鐵太郎 江原道及び咸鏡南道へ出張を命ず（十一日附豫定三十五日間）
司法部長官 國分三亥 平壤へ出張を命ず（十二日附豫定三日間）

◇重要電報欄外にあり

人事消息

▲井戸川平壤旅團長 十二日朝來城[illegible]
▲谷村定規氏（平壤憲兵隊長）同上偕行社
▲相羽鎮海灣要塞砲兵隊長 同上[illegible]に向へり
▲久保京城管理局長 野村滿鐵社長見送の爲め十三日朝發特急にて釜山迄同行すべし
▲木村雄次氏一行 十二日横濱發來國へ
▲大田三郎氏（鮮銀理事）十四日大連發十五日夜來城の豫定
▲米山久造氏（朝鮮商銀專務）十一日夜來城十四日朝平壤に向ふべし
▲梅野實氏（[illegible]所長）十二日朝退城
▲山本唯三郎氏（松昌洋行主）十一日入城天眞樓へ

◎聯隊長會議日程

第二十師團管下聯隊長會議は既記の通り十四日午前九時より司令部會議室に於て開催淨法寺師團長より一場の訓示ありたる後西田參謀長の口演に引續き大山法官部長、芝田經理部長、早川軍醫部長、[illegible]獸醫部長の口演あるべく又十五日も午前九時より開催質疑應答並に師團長の意見陳述並に討議等ある筈

◎全鮮收繭豫想 前年同樣か

全鮮春蠶收繭豫想は目下總督府殖產局農務課に於て統計取纏め中なれば未だ判明せざるも本年は[illegible]蠶種の掃立數稍減少したる上南鮮地方に於ては稀有の霜害ありたるを以て豫想の十二萬石には達する能はざるべきも前年の實收九萬八千石以上には達するなるべしと

八面鋒

◆世界は休戰後の半載を如何に費したるかを想起せよ、而して空想家の討論會、若くば偏見家の感情論場たる巴里公會の經過を顧みよ五大國會議が一轉して四頭會議となり、對獨講和條件よりも先以て世界改造株式會社を組織し、小國壓迫強國專橫の策を講ず、されば民に復興せらるべき筈の歐洲は民心不安定の爲に益々破壞せられ之に代ふるに過激思想の勃興と、勞働心理の荒廢とを招致せるに過ぎず然り而して彼等が常に口にする正義人道も、最早何等の價値を有せず、笑止千萬ならずや。

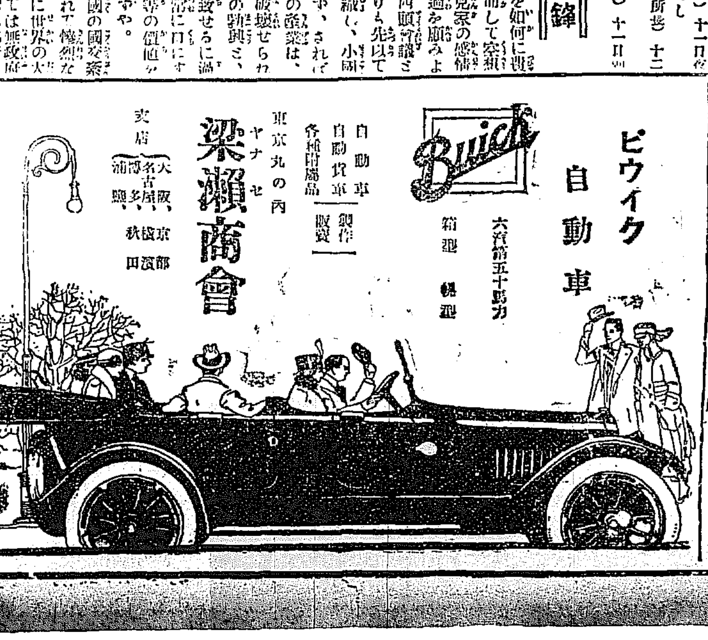
◆國際聯盟成つて、各國の國交紊亂し、獨逸軍國主義破れて慘烈なる階級戰起る。之れ實に世界の大勢也、乞ふ見よ米國にては無政府主義の大暴動を起し、英佛其他の各地亦盛んに同盟罷工の頻發に苦み支那は外人及一部野心家等の奇計に陷つて排日騷動を演出す、何の平和ぞ、何の改造ぞ、是れ遂に資本家政治の弊害より生ずる反動的罪惡に非ずして何ぞや。

◆高賭を持て、戰勝の權威なりと信じたる聯盟國が、却つて獨逸の逆襲的外交手腕に遂に其鋒先を挫かれたるやの觀あると同時に、彼の如く降伏の實を表したる墺國が、又た獨逸に習はんとするは、所謂戰勝國の權威に關する處に非ざるか、獨逸に乘ぜられたるは、畢竟するに巴里公會が二三強國の專橫たりしに關せずんば非ず、巴里公會は遂に失敗なりと云ふを得んか。

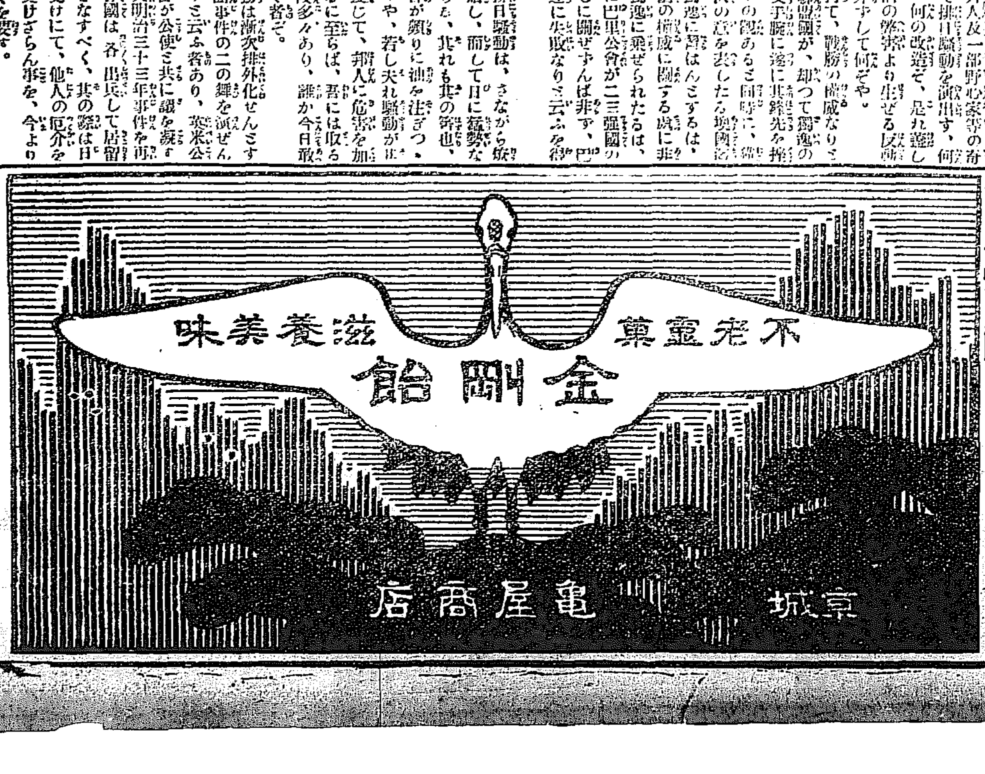
◆支那の排日騷動は、さながら燎原の火の如し、而して日に猛勢なりと傳へらる、其れも其の筈也、彼の曲者が頻りに油を注ぎつゝあるに非ずや、若し夫れ騷動が其の性質を變じて、邦人に危害を加へんとするに至らば、吾には取るべきの手段多々あり、誰か今日敢てピク付く者ぞ。

◆排日騷動は漸次排外化せんとす或は義和團事件の二の舞を演ぜんやも知れずと云ふ者あり、英米公使亦物に吾が公使と共に議を凝さば、各國は各出兵して居留民の保護をなすべく、其の際は日本丈けにて、他人の厄介を決して引受けざらん事を、今より決定し置くを要す。

工事設計請負 須賀商會 大連出張所
水道布設暖房裝置衛生設備御伺請負機械附屬材料直輸入製作販賣
本店 大阪 支店出張所 東京 名古屋 京都 住吉 神戸 博多 北青島 工作部 東京 大阪 神戸
大連市監部通り二丁目 商品陳列所前

ビウイク自動車 六氣筒五十馬力 箱型 幌型


自動車 自動貨車 各種附屬品 製作 販賣
東京丸の內 ヤナセ 梁瀨商會
支店 大阪 名古屋 博多 浦鹽 京城 横濱 秋田

金剛飴廣告意匠 入選壹等 京城 島田邦


俄に老けた前獨帝

アメロンゲンの侘住居

聯合諸國は其引渡を要求し得る權利が有るか

巴里にて 本社特約員 上田礦三

前獨帝の居住する、アメロンゲンの地は奈翁の流されてゐた、セント、ヘレナ島に比ぶれば、ましであるとは疑ひもない、こは言ふもの、此處の暮しも隨分と堪へ難いものであつて前帝の身を寄せて居るバンタン伯の居城は牢獄に近い程に非道いところだ。こゝから二三哩突を離れた處には

萊茵河が流れてゐて此の萊茵はロッテルダム市でマーズ河と一緒になる、居城を包む公園の一の喜びは佛蘭西風に造られた小な庭であつて、天氣のいゝ時など前帝は茲に足を運び、椅子に倚つてお濠の水の流れに眺め入つて居ることがある。予(特派員)は偶然、此の花園を逍遥する帝の姿を見たが、其時帝は平服に旅行用のオーバを羽織り、ソフトと云ふ扮裝をしてゐた、帝は猫背になつて

大變年を取られたやうに見受けられ、彼のアンリ四世を模倣し顎鬚も非道く白くなつてゐる許りでなく、短く刈り込ませて居る、帝に謁見して謁見を乞ふやうなことは絶對に不可能である、前獨政府は之を承諾するにしても和蘭政府は斷乎として之に反對するだらう。前帝は殆ど政治を語るやうなこともなく、アメロンゲンに滯在した最初の二箇月間と言ふものは戰爭や獨逸のとは一言も吐かなかつたやうである、それ許りでなく、帝は非常に沈み込んで居り、病理學上の意味に於て確に

憂鬱症にかゝつてゐるやうである、けれども今日では、段々と善い方に向ひ、涙に掻き暮れて居る事を慰めて居る、帝が城の外に出ることは非常に稀有のことであつて、アメロンゲン市に出る權利は持つて居ない、アメロンゲンのみと言つても自動車に乘れば直ちに一廻りされる位の狹く狹い處だ帝は何等の正服をも着用することは出來ぬ帝に屈從してゐる二將校も

其の佩劍を提供して丸腰にならねばならなかつた、併し乍ら法律上から言へば帝は和蘭に抑留されてゐるのではない、その讓位の結果、帝は最早や皇帝でも軍隊の統帥者でもなく唯だ單に極めて特殊の地位にある一個人である帝は『普通の一外人にして國家の安固に害ある和蘭の一賓客』と云ふことにされてゐる若しも帝にして和蘭に留まりたいならば一定の監察に服し、又その上に課せられる制限に服從せねばならぬ唯だ帝にして其の欲するところ、能ふ所に移動することは全く其の自由なのである。

聯合諸國は若しも其の帝の裁判を下すために、その引渡しを要求するが如き場合となつたならば、その引渡しを要求するが如き權利を帝の身上に有してゐるであらうか、此問題は非常に論爭さるゝ處であるが、和蘭の法律家間に有力なる意見と云ふのは之に關する國際法規を行する國際聯盟の成立するまでは聯合國は此の如き權利を有しないとするにあるやうだ。若しも將來一の新なる法律が制定さるゝならば茲に初めて此の問題は解決されるであらう、一方感情からの意見として和蘭は帝の引渡しに

贊成せぬやうである、前獨帝は云ひ乍ら、是れは決して前獨帝に同情を表してゐるから云ふのではない、由來ネーザーランド(和蘭)の地は客を好遇するといふ傳説を有してゐる、若しも奈破翁一世が逃避の策に出たならば彼は疑ひもなくセントヘレナの代りにアメロンゲンを發見したであらう、併し乍らセント、ヘレナは既に其の名譽を聖化し得たが、獨りアメロンゲンは憐むべき逃避者を迎へて、ホーヘンツオルレルン家のウイルヘルムが不名譽に留めを刺さんとするは甚だ遺憾なることである。(本年四月巴里マタン特派員のアメロンゲンより寄せたもの)

顋髯を生せる最近の獨逸廢帝

◎長野丸のペストは眞正と決定す 船員東京に入込む

既報郵船長野丸船員のペストは眞正と決定し且つ船員中東京に來れる者あるより大消毒を爲せり(東京特電)

◎望茶禮の儀 兩殿下御參拜

李王家にては十一日午後九時より德壽宮咸寧殿に於て望茶禮前夜祭を執行されたるが十二日は正午より望茶禮の御儀あり李王及び同妃殿下には前日午前十一時昌德宮御出門御馬車を召られ德壽宮咸寧殿に向はれ李王職よりは閔長官國分次官を始め各課長事務官列中して上げ王家の御親族各貴族の參拜ありて斯くて望茶禮の御儀終り李王並に同妃殿下には午後三時半昌德宮に御歸還相成たりと

◎李熹公妃歸城

東萊溫泉に入湯中なりし李熹公妃殿下は十二日夜隨員七名を隨へ釜山より歸著せらるべしと

◎最高勳章 捧呈の爲 今秋十月御來朝の羅國太子

羅馬尼國皇太子カロル殿下には豫て我が國に御來遊の御思召ありし處今回我が天皇陛下に同國最高勳章を捧呈し併せて我皇室に敬意を表し奉る爲め今秋十月御來朝あらせらるゝ事に御決定ありし由『カロル』殿下に就き長瀬鳳輔氏は語る『カロル皇太子は西紀一八九三年の御出生で

今年廿五歳の御壯年に在す、御母君は英國ヴヰクトル女王の孫娘にあらせられ御幼少より英國皇室内にてお育ちになつたマリー殿下である此御母君は文學に頗る趣味を持たれ且つ御聰明其上非常の美人にて在すが其の流れを汲ませられた丈にカロル殿下は亦非常に御聰明で曾て露の先帝ニコラス二世の内親王と御婚約なりかゝつたが殿下には其内親王を嫌はせられて遂に破談になつた等の

ローマンスを持つて居られる今度若し御渡來にならば單に殿下の御資格ばかりではなく三年前に羅馬尼が我が國へ使節を派遣して兩國間に條約を締結せんとして途中使節の客死するあり其儘となつて居た修交の目的と關聯するではないかと想像される理由が充分にある元來羅馬尼は今度の大戰の結果墺地利の一部分を併合し露よりはベッサラビア地方を回復し尚ほ前獨領の依求上にもなり殊にダニューブ河流域の肥沃なる土地を領して

歐洲の米倉と呼ばれる程豐饒な國で又バルカン唯一の富國であり日本にても將來貿易上充分利害關係のある國だから官民共に充分歡迎の意を表す可きである』

◎佐藤博士重態 衰弱漸く加ふ

嚢に腸チフスの爲め衞戍病院に入院加療中の軍司令部軍醫部長佐藤博士の症狀は其の後小康を保ち家族の愁眉を開かしめしも十一日に至りて熱四十度に上り症狀漸く險惡となり昨夜の如きはカンフル注射食鹽注射等試みたが何分熱發の度が高いので博士は衰弱し目下意識の明瞭を缺いて居るので近親者は何れも心配し其の全快を祈つてゐる

◎恐しい勢で殖る氷屋

もう〳〵と手を出す生活難の連中が吾

胡蝶の花が散つて了ふと急に暑さが襲つて來て巷の此處彼處には涼しい葭簀張りの氷屋が出來る、本年は例年に比して氷屋や清涼飲料水の販賣者がウンと増加し十二日迄に許可を得た者が本町署管内に百卅餘戸、鍾路署管内で百八十三にも上つて居る本町署は昨年中で二百だつたが是を見ても此先ドノ位殖ゑるか一寸想像がつかない原因は氷屋は比較的資本が要らぬ上割合に儲けが多い處から生活難を訴へる連中が吾も〳〵と手を出すからだと云ふ

◎小宴を開いて守備兵の勞を犒ふ 平北熙川郡内の農民

▽**騷擾以來**各地方に配置せる守備兵に對する一般民情は非常なる歡迎を以て之を迎へつゝあり平安北道熙川郡北面々長は外二三の者と相謀り不便なる同地方の守備に任じつゝある守備兵に對し何等かの慰安を與ふべき事を發起し

▽**各部落民**に諮りたるに一般農民は當地に騷擾起らず些の被害なかりしは官憲の努力は勿論守備兵分遣所の効果亦偉大なるに因る依つて守備兵に慰安を與ふるは住民當然の義務なりと進んで申込みをなすもの忽ち四十五名に達し各自一圓宛を出金し炊事用の

▽**大鍋一個**を購入守備隊に寄贈し殘額を以て北面事務所に於て慰勞の小宴を開き歡談裡に散會せり

◎全線の驛辨調べ 昨年より好くなつたがまだ改良の餘地がある

時節柄腐敗し易い材料を使用する驛辨の販賣もあるので京城管理局では此の程全線販賣のものを全部本局に取寄せ檢査をなした云ふ迄もなく副食物の材料調理の鮮否飯の分量品質其の他詳細の點に亙り

嚴重な檢査を行つた結果昨年末實施した時よりも一般に揃つて良くなつたが未だ〳〵改良を要すべき點もあるので細大洩さず種々注意を與へ更に改善を促した今其檢査の結果成績を聞くに並驛にあつては南大門、龍山、釜山棧橋、大邱、釜山驛、鐵原、裡里、永登浦等は

何れも優等で合格水原、新溝、新安州、成歡、金泉、松汀里、定州、高山、開城、平壤は中の部であつたが官川、井邑は不良とあつて落第した並驛に在つては釜山棧橋、大邱、釜山驛、南大門、元山、龍山、水原、新溝、永登浦、成歡、鐵原、大田、平壤、高山、新安州、松汀里、定州、金泉等は普通開城、官川、井邑は

不良と極り一般に並等驛辨當の方が成績が良くないから此の點の改良を圖るさうである各驛販賣店でも優等だと誇つて内容を惡くせず今後益々改良し不良の處は更に細心の注意を拂ひ之が改善に努力され度いものである尚ほ夏期中には腐敗し易い鷄卵燒の類など副食物に入れぬやうにして貰ひ度いものである

◎邦人經營の工場を襲ふ 上海の暴動

八日夜上海にて日本人經營の内外綿會社工場に多數の支那人押寄せ來り窓硝子を破壞し亂暴狼藉到らざる無く邦人重傷一名輕傷三名を出せるが暴徒は更に日本人に米を賣たりとて支那米商を襲ひ家屋を破壞し米を路上に撒布せり(上海特電)

◎高女生の遠足に一令孃負傷す 一部に不平の聲あるも學校の手落にはあらず

去る九日京城高等女學校では一年生が獎忠壇から城壁を通つて漢江里の

▲**山路を遠足**した生徒一同は嬉々として初夏の山路を散策した丁度城壁を出た山路の或る處で龍山滿鐵京管局工場長黒澤氏の愛孃すみ子(一三)が如何した拍子か足を踏み滑らして坂を轉び落ち腰下に裂傷を負つたので監督の受持教師は驚き早速小使に負はせて本町五丁目の某醫師方に擔ぎ込み應急手當を施し早速教師が附添ふて

▲**龍山の自宅**に送り屆けた傷は五針程縫つたが經過が良好で四五日中には全癒する相である生徒の一父兄は語る『九日の郊外遠足は天氣具合が惡かつたので生徒が疲勞になつたのも不都合であるが特に一生徒が重傷したと云ふ事を聞いて學校當局者へ猛省を促したい』と云つて居るが高本校長は『學校が引率して行つたので負傷させた事に就ては

▲**生徒の父兄**に申譯ないと思つて居ます然し當日の狀況は學校に手ぬかりがあつた譯とも思はれません當日關係の受持教師や主席教師も私も御見舞しました

◎荷主へ卅萬圓宛 滿鐵から見舞金として

滿鐵倉庫火災に對し滿鐵にては十日各荷主の損害に對し三十萬圓の見舞金を提供する事に決定るが損害は滿鐵四十萬圓荷主百萬圓にて火災保險は約五十萬圓を附しあるのみなりと(大連特電)發表せり出火の原因は今尚不明なり

◎新井石禪老師

滿鐵の招聘に應じ目下滿洲巡錫中の新井石禪老師は來る二十三日午後七時安東縣を發し來鮮の筈なるが同師は京城管理局の爲め朝鮮線沿線を巡回巡講すべく巡錫中禪宗信徒にも精神講話を試むる由にて七月十日釜山發歸山の豫定なり

◎久留島小父さん 九月末來鮮の豫定

少年少女諸君がお馴染のお伽噺の大家久留島武彦氏は昨年も朝鮮各地を巡回得意のお伽噺に少年少女諸君を喜ばせ多大の喝采を博した滿鐵の招聘に應じ九月上旬大連に上陸滿鐵沿線を巡講し九月末鮮滿沿線をお伽旅行するとなつた龍山では滿鐵社友會主催の下にお伽大會が開かれると云ふ

◎龍山お伽花祭

滿鐵社友會の主催で滿鐵附屬日曜學校にては來る日曜日を卜し午前八時半より盛大なるお伽花祭を催すべく目下種々準備中なるが當日は本社龍山出張所長矢橋小葩氏のお伽噺其他各種の催しあるべしと

◎狂犬に咬れて 一命を殞す

大邱府大和町七十三番地大邱郡藤太郎妻ヤオ(二五)は去四月廿四日同町山崎島一方飼犬(一歳)より咬れ爾來熱したるより慈惠醫院に於て診斷を受けたるに恐水病と決定し治療中十一日午後四時遂に死亡せり此犬は當時直ちに撲殺せられたるが生來非常の愛犬家にして殊に此犬を熱愛し居り咬傷を受けながら之れを秘し格別手當を爲さざりし結果斯は生命を失ふに至れるものなりと(大邱)

▲怪我に就いて

では止むを得なかつた爲と思つて居ますから學校の不注意だとか措置が惡かつたなど、と更々思ひません御影で熱は少し出ましたが今日は三十七度に下りましたし經過が良好なので安心してゐます』と

父兄黒澤氏は語る『學校の御世話になつた少女の事に就て貧しい學校の御世話になつた事に就て』『學校の御世話は充分注意します』で將來は充分注意しますが將來はこんな事はなかつたのですが安心しました幸ひに事故者がなかつたので安心しました經過が良好なので喜んで居ますが幸ひに經過が良好なので喜んで居ます

◎凱旋歡迎會 大田中尾旅團に於て

大田在住者にして西伯利出征したるもの、内凱旋したるものもあるに依り之れが歡迎會を開く事となり大田郡廳にて高津郡守其他各官廳の重なる官吏及び學校組合議員區長等有志會合協議したる結果來る二十一日午後七時より中尾旅團に於て擧行する事に決定したりと

◎不敵の泥棒

江原道原州郡生れ當時住所不定曹聖澤(二〇)は四月五日釜山府寶水町三丁目五十二番地金重明方に於て衣類七點價格二十圓五十錢五月三日同草梁町一丁目二十八番地鄭任得方に於て現金百四十五圓七十錢衣類四十點計二百八十七圓六十錢同二十日同草梁洞二七三番地方恩圖方に於て白米六斗五升衣類其他二十一點價格百五十圓を窃取したる外釜山及び大邱の各地に於て大小合計五百餘圓の窃盜を働き贓品を大邱西小門市場に於て販賣中大邱署に檢擧され目下取調中(大邱)

◎日宗婦人會

十三日旭町三丁目日蓮宗護國寺に於て日宗婦人會第百五回例會を催し午後一時より讀誦法要修行二時より市川學師の『婦人先决問題』並びに淺野學師の『最も思潮と約束』と題する講演あり、一般の參聽を歡迎すと云ふ尚十二日は宗祖日蓮聖人の御待夜に當り夜八時讀經法話あり

◎弘法大師誕生會

龍山高野山にては十五日午後一時と八時とに弘法大師降誕生會を嚴修し信徒何れにても參詣を歡迎す尚ほ當日は若心經の講話ありと

◎古書畫の競賣

市内本町二丁目明治町に於て來る十四日正午より日支古書畫並に骨董類千點の競賣を催すと

◎千里眼實驗會

靈界之權威たる靈能者三田光一氏來府し明十三日(二日限り)午後正七時より仁川歌舞伎座に於て現地球の生命、來る可き世界的大戰第二の大戰爭(豫言)夢物語及び秘的靈能の種々なる實驗等………諸氏、來れ、此好期を逸せず………事實は最後の審判者たらん………

□お斷り

續かれ行く前にと題する田橋第一の懺悔談は後數回に亘つて連載する筈であつたが豫審に差支へる虞があるので中絶の止むなきに至つたことを讀者に御承知が願ひたい

◎暴風警報

風強かるべし低氣壓は山東半島に在りて七百四十八粍を示し東南に向け進行しつゝあり風強かるべし朝鮮全沿岸を警戒す(十一日午後十一時京城測候所發)

▼滿鐵軍優勝 運動界

關東州野球大會

滿日主催關東州野球大會優勝試合は九日午後五時より西公園グラウンドにて開催、滿鐵本社軍對實業團、當世斯界の兩大關が決勝戰として、各選手の緊張は勿論觀衆の熱狂振りは又一段にて、兩軍選手各々秘術を盡して戰ひたるが遂に八對一を以て本年も又復月桂冠は滿鐵軍に占められたり(大連)

	實		業	團			打	三	四	安	盜	失
島	中	(八)										
島	小	(三)										
澤	大	(九)										
山	藤	(一)										
田	福	(二)										
間	勝	(六)										
田	島	(五)										
田	船	(七)										
尾	松											

	滿		鐵		本		社	打	三	四	死	安	盜	犧	失
田	門	(七)													
田	見	(一)													
田	人	(八)													
田	和	(六)													
田	大	(五)													
橋	森	(二)													
水	高	(九)													
	井	(三)													
	増	(二)													

審判 探山(球)山田(壘)

義太夫天狗相撲

西 玉家席 三福
東 松浦席 駒助

貸場所呼び物の行司取組、双方の名乘を揚ぐるや賑々しく一の盛んなり▲双方念入りに仕切り三『雞妃』にて鋭く突進すれば駒助『壺阪』にて受け流し三福『太十』にて更に突進らば駒助『堀川』、堀川開き『合邦』に出で三福土俵際にて『三勝』で崩れ込み三福土俵を離れんとせし所を『櫓』で受けたが三福遠ざけて巧みに『阿波』の鳴門にかけて左右一寸にて一物の一氣に寄進み駒助危ふかりしも土俵際にて『野崎』の『お染』の『御』で踏り双方『陣屋』で組み付き駒助はお染三福はお光で角突合の見物なりしが觀客席より『分けろ〳〵』の呼起しや駒助『先代萩』の飯焚さて』出さんとし三福『忠六』の助平で攻れ込まんとして同體に倒れ軍扇駒助に上りしも駒助に踏越しありとて物言ひとなり一方員負連が大喧嘩を始めて紛糾す遂に取直しと決す▲行司曰く地合は駒助、語は三福に勝目あり取直しの約は明日の取組はかなめ(家)玉家(む)つみ連)

貞隆 居所知ラセヨ 於京城南大門驛前京城旅館 北島

灯しび

久保京城管理局長は伊勢崎藩の出身で明治十四年頃は學齢の制限が無かつた爲め五歳の春から小學校に通つたものだ▲七つ頃にはもう『日本外史』だの『十八史略』などを素讀をやつて當時から秀才の譽が高かつた▲少年時代最も愛讀したものは『西國立志篇』と『史記』と『諸谷何某の著はした『神童』と云ふ書籍で他の子のやうに腕白も知らずに過ごしたさうな▲十九の時上京して二十の歳父君に死に別れたので成業を急ぎ勉強努力の結果二十二歳で高等文官の試驗も合格した▲久保君はハイカラの如だが頗る質實な人で四季を通じ黒地の服より外の洋服は著ない而もネクタイも大抵黒だ▲知らぬ人は年中久保君が黒の背廣を著てるるので夏冬黒も一張羅を著續けてるやうに思つてる

◎連絡船上陸客

十一日(釜山)鳥取義夫、同つま、同夏子、同安子、武内松衣、同さか(へ)、同雪子、同豊子、同(ゑ)、江連琢吉、堤忠枝、同りへ、寺司彦坂周助、辻井勇一、野勇七、森嶋吉、長松武、野末角(二)一、富(二)四名、三角嘉七、内藤定(一)(夫)、奥寅吉、熱行橋太郎、大塚修、同靜子、同川子、増田いく、(同)靜夫、唐玉山、山田新三、堀部俊介、二十七名、中川女史、志賀時創郎、秦(三)、宅顧熙(二)等一五九

天氣

京城地方 北東風 曇少雨

值上げ廣告
從來賃金貳圓七拾錢の處來る七月一日より
左官一人一日賃金參圓也
右組合の決議に依り改正實施致候也
京龍左官業組合 組合長 林喜太郎

最新流行 ひさし髷形
第一 衛生的 價格低廉 堅牢無比
京城府漢江通十三番地 藤野商店
市内小間物店又は直接御注文あれ

大藏省 農商務省 朝鮮總督府 專賣特許
▲火の素(衛生上無害、價格至廉)
火力に於て比較すべくも有らず、而して近來高價なるものは木炭なり稍々印象に叶ふも設置の設備費用を投じて、尚火力劣弱不便極まる現今の五期なり、此に於て多年研究の結果發明せる火の素は火力強大、無煙無臭にして自發、爆發、漏失等の危險更になく固形燃料なれば取扱至便なり、
▲不知火(家庭用、旅行用)
如何に便利經濟ならんかきんな所にても直ちに煮炊きが出來、一食分の飯は十分間、二回のスキ焼は一錢内外、マッチ一本で點火せば御茶の湯も二分間食卓上の設備良き、旅行用に折疊自由なり
定價 ▲不知火(器具)八十錢入 四十錢入 一圓六十錢以上各種 一圓二百個入 五圓二十錢 定價表進呈
各地特約店大募集(郵券封入照會のこと)
熱心奮闘家外交員拾名募集(給料相當なること面談を要す)
火の素 不知火 代理店 京城府龍山驛前(電車通) 酒本高明商店 電話六〇三番・振替京城三三九八

内科 小兒科 京城永樂町一丁目(商品陳列館前)
村上病院 院長 醫學士 村上龍藏 電話六一三番

優等賞牌 菊正宗 (登錄商標)
福岡縣三井郡山川村 製造元 富安本店
京城永樂町二丁目 發賣元 富安支店 電話四一〇三番 振替口座四二九
俳句御斷り

廣告
今般弊社原動機故障に就ては其後百方手段を盡し修繕致候得共何分工場不完備の爲め作業意の如くならず午遺憾監督官廳の御認可を經て引續き動力送電中止を來る六月二十二日迄延期致候間御諒察被下度此段廣告候也
大正八年六月十一日
平壤電氣株式會社

△陸軍拂下 被服類其他諸官衙拂下品販賣
京城黃金町三丁目(電話長三三六番)
和洋衣類拂下品 メリヤス雜貨商 佐藤古着店

▲戒嚴令布告は一時延期

上海の戒嚴令布告は外人側反對の爲め延期せるが共同租界は義勇隊消防隊總出にて隊を組み遊行する學生及び煽動者と目すべきものを

◇天津商店盟休

天津の各商店は十日朝より同盟休業を爲せり（北京電報）

[illegible]田安尙、佐治茂巳、六島豐之助、[illegible]、坂本民造、佐藤ふら、林作次、[illegible]、西岡和平、長谷川ふよし子、外人六名（三等）百八十八名 十一日午後入港[illegible] 天野十郞、南澤猛、淺野源之、同やや、川村條治、永久新次、同松八、水[illegible] 崎中山中、谷忠三、石井輝友、西野、小野、伊達隆知、阿代森勘作

第一版

滿洲遠邇

（四六）人間の命と金　一貫生

一陣の風と共に砂塵濛々たるは之れも奉天名物の一である小西邊門通りに出ると愈々奉天の眞價現はれ來る不規則な思ひ〳〵の町構へ扨しは縱横思ひ放題に織るが如き行人擽捧の長い珍な人力車は客を乘せて走る惡路は車上にあつて尙ほ大海を航するに等しく悠々閑々として群をなして歩む客を馬車馬の鼻先で突き分けて進む其の不快さ來たら申し樣がない其處には自轉車に突き當つて論爭する者あれば此處には人力車を轉覆させてこゝを食ひつゝある車力がある賑やかな事限りがない喧々囂々紛々擾々の街を馭者君平氣で悠々と馬を驅る進むに從つて混雜は甚だしい小西門に達すると群衆は押すな〳〵の有樣でイヤハヤお話にならぬ肩摩轂撃とは好い事を云つたものだ拙者は實際肩摩轂撃の有樣を車上から眺めて支那人の云つた事には大きな事もあるが矢つ張り此の樣だと來たら肩摩轂撃と云ふより他はあるまいと妙な處で感服しつゝ小西門を入る門内の町は門外とは異つて支那式に整然たる處がある而し乍ら兩側の商家の店飾の仰々しい事金ピカのしつこい裝飾も好いが大きな龍の額が額から赤い總を垂て遠慮なくヌツと路上へ突き出た處などは珍客を驚かすに足る『此處です先達日本人のやられた處は』と新田君が一商店を指す而して前言葉を次いで『兵隊と巡査とからやられたのです其目的ですか無論强盗です』兵隊や巡査が强盗をやると聞いたつて拙者は何も驚かぬ此處いらでは好くある奴だ支那人でも其の兵隊や巡査に恐れて居る生命財産を保護する役目の巡査が時とすると却つて强略者になるからである彼等に理窟は無要だ理窟を云つたつて判る連中ではない理窟が判れば此の樣な事はせぬ上に理窟の判つた人が居れば好いのに其れも居ない元來支那人は人間の價を大したものと思つて居ないからだ食人獸が人間を食料の一部だと思つて居る樣に支那人は人間は金を蓄める爲に生れて來たものだと思つて居るのが多いから金の前には人間はゼロだまあ殺され損も同樣だ殺したつて金さへ出さば濟むと思つて居るから溜らない

◇長春近事◇

官報消息＝軌條鎖匪＝

張巡閲使と孟督軍

奉天張巡閲使と吉林孟督軍の軋轢に就ては既報の如くにて過般北京參議院議員間に行はれたる孟督軍彈劾運動に際し張作霖氏が孟督軍に對し庇護的態度に出でたりしに付き一般の非常なる注意を喚起し從來の關係に徴しても此れには何等か深き策謀の存するならんと多大の興味を以て事件の推移に留意せられつゝありしが其後孟督軍の力により漸く下火となり來りて將に揉消し運動及び在京孟派有力者の奔走により漸く無事平穩を示し居たる折柄張使は遽に内面運動を開始し孟督軍を誠威せしむる手段を以て腹心の部下たる第二十七師長孫烈臣をして之れに代らせ以て吉黑兩省を自己の掌中に收め東三省の覇權を握らんと在京中なる吉林選出衆議院議員多祀三と氣脈を通じ盛んに暗中飛躍を試みさせしも意外に效果を得ざるより茲に第二の運動を起すべく吉林縣より何仲仁長春縣より于德惠、伊通縣より劉毅、延吉縣より尹子和の四名を各縣代表者として晉京活躍せしむる事となり前記四名は先頃長春發、一泊の上奉天に向ひたるが多分奉天に於て張巡閲使と運動方法其他打合せの上晉京するならんが本件に就ては孟督軍に於ても熟知せるもの、如くなれば之れに對抗すべき用意の準備を講じ居るべく今後兩者の關爭如何に發展すべきや刮目するに價値あるべし

討伐と反對運動

黑龍江省に屬する蒙古王族にして德穆哲里木盟々務杜爾伯特旗固山貝子なる烏爾圖那蘇圖は過般奉天張巡閲使が蒙匪討伐の爲め近く多數の兵を派遣すべく決定せりとの報を得たるより之れが反對運動の爲め北京に赴く事となり黑龍江省城軍警督察處々長劉文興の紹護の下に蒙兵の從者六名を隨へ來長し驛前の支那客棧日升棧に止宿し鎭守使及び陶道尹を訪問したるが一兩日中に晉京の上大總統に直接面會し張使の出兵中止を要求する筈なりと聞く

青葉の道……淸水を汲みに……

◇大連近信◇

◇大豆相場と豆粕市況◇

▣大豆　大連市場は一時相場沸騰し事態險惡の兆候を呈せしも取引所當局の應急施設と一部大手筋の緩和策とに依り、漸次平調に復したるも大豆の如きは歐洲筋需用を見越し底意頗る强く、七月後場六月限寄付四圓六十五錢、引値四圓七十錢と上向け七月限は四圓七十八錢の寄付高値四圓八十錢にて引け八月限り亦四圓七十錢寄付高値四圓七十八錢に昂進せり

▣豆粕　は例年取引減退の季節とせられ居るに拘らず本夏は依然市場緊化を呈しつゝあり、之が原因と目さるは北滿寶、福清、洋方面に新販路開けしと臺灣の需用増加見込みなると一方米高に伴なふ内地農家の購買力の增進せるにありとせられあり、市場頗る緊俏の時反動安を現ぜしも、忽ち氣勢挽回頓に上進歩調に移り七日後場六月限り高値一圓八十錢、七月限り一圓五十七錢を唱へ底意强きが、こは一方には秋肥需用見越しの加はれる等も大分助勢し居れるならんと觀測されつゝあり

◎螢の光（下）

……泰西の滑稽談……

名和昆蟲翁の談

鷄と螢ばかりは食べぬ

螢の光は他動物の食料に適せぬ事を螢自ら己の光りに依て他の動物に背く知らせて、それに注意を與へるのである螢は

▣苦い味を持つて居るので一種の臭い匂ひがする、隨分何でも食ふ鷄の如き者でさへも、螢だけは嫌つて顧みもしない、所謂云ふ譯であるから螢は食用に適せぬものであるぞと、前以て他の動物に吹聽してまはるのである、此の三種の外に螢は最う一つ光を用ひて居る、そはかの螢を見た事の無かつた

▣愛蘭人が、始めて亞米利加に來て螢が窓から飛び込んで來たのを見て、蚊が提灯をつけて人の血を吸ひに來たのであると驚いて夜具を被つてしまつたと云ふ名高い滑稽話にもある通りで、實際己れの出す火を提灯に用ひてゐる樣である、それは螢が木に止まらうとする所を、よく見て居ると頻りに光を出して木の

▣葉を照しあの葉にしようかこの枝にしようかと考へて遂に一つの葉を選んで下りる、そこで、螢が光を出す樣子を見ると決して一通りではない、木に止まつてゐる時と飛んでゐる時と刺戟に應じて興奮した折に光を連發する時と、大勢集まつて一齊に光を發する時と、深夜特に友を呼ぶ時と趣を振り動かして

▣光を永く續けながら飛び廻る時と、みなそれ〴〵異なるのである、螢の社會ではその光りに依つて必ず互の意向を識別るのであらう又米國は螢の多い國であつて毎夜蟇が出て、此螢を數知れぬ程取つて喰ふが、螢は

▣蟇の腹の中で暴れまわつて盛んに光りを放つ、その光りが蟇の腹を通つてぼつと明かくなつて見ゆるので、恰も蟇の生き燈籠の樣である、これは面白いと云つて其の地の子供は蟇に螢を取つて喰はせ、其の腹が光るのを見て喜んでゐる、

◎敎員採用試驗（新義州）　平安北道に於ては來る八月二十六日より二十八日迄三日間私立學校敎員採用試驗を執行する由に付き希望者は八月十五日迄願書を提出すべし

◎盛漁季來

……鯛の銀鱗と鱸の銀鱗……

豐漁氣分で賑ふ各漁業地の昨今

胡藤花散る五月の末から仁川近海の漁況は益々本舞臺に這入る魚市場の阪ふ間には溌剌たる紅色の鯛や千銀色に光る鯛の大尾で賑ふ樣になつた此頃の海岸水揚げ場面を窺ふと朧覺むる許りの活況を呈して居るそれで今年は什麼具合かと云ふと氣候の加減に申し分なく

◆延平島　の石首魚や竹島の鯛や相當の豐漁を見つゝあるに不拘仁川の水揚げは存外に夥しい數になつた之は例年の如く内地市場の好況に價値が好いのと漁獲量が足らぬ程の需要があるので内地の漁類仲買の林兼組や日本水産或ひは山神組角輪組等多くの組合が朝鮮沿海の漁場に活躍して片ツ端から發動機船で仲買を試み沖から沖の内地に直送をするので沿岸の市場仁川群山等は此れから影響を蒙つて水揚數量が減少する

◆會社　には會社専屬の漁船があつた毎年内地から漁季には例に從へ出漁し其の漁獲物は悉く所屬の會社へ水揚げするのが例であるが内地仲買の活躍は既に之等出漁船の出稼ぎに先立つて商買契約的に賃金の貸付を爲して居るのでそれ等は否應なしに仲買の汽船へ讓渡す事になつて居るのであるが漁船から見ても態々陸地に漕行して比較的安い價格で依託するよりも漁場近くの

◆沖合　で右から左に金にした方が餘程有利であるから漁師の慾加減は海の上で豐に溫められるのである之あるが爲めに盛漁季に這入つても肴は無暗に安くもならぬ譯であるそれでも海の仁川は相變らず相當の値段を保つて居る流石に盛漁季氣分で一杯で市場に行くと鯛の全盛の季節も變へて今では鯛や鰆或は鮃、色々の魚類は望みに任せて格安く買へる

◆近海　の漁況は愈んな具合であるが更に北近の島影に釣り釣と來たら日曜の一日潮時を計つて綸を垂られればもうコイチや鮃や相應に釣る今暫くすると盛んな素人にも只餘の鱸か平氣で釣れる樣になる好釣家の腕を撫すべき漁面に愈々碧く愈々擴く目前に展開されたのである（仁川）

◎全國材木商の聯合大會（安東縣）

來る七月卅一日より四日間安東縣に於て開催せらるべき全國材木商聯合大會の委員顔揃ひとなりたるを以て十一日午後七時より公會堂に委員會を開き役割及び準備の件に付協議する處ありたり

蠶況　慶北蠶繭取引狀況

◉金泉　金泉郡蠶業組合に於ては去る七日第一回蠶繭三百五十一貫を共同販賣に附したるが其結果は最高一貫目十一圓、最低同七圓十六錢、平均九圓九十錢にて初取引あり

◉尙州　尙州郡にては五日より出繭あり前年より三四日早く六日迄二百二十貫の初取引あり一等一貫目十一圓二十錢、二等同九圓五十二錢、三等同八圓二十錢、四等同六圓七十二錢の割にて何れも共同販賣に附す

◉善山　善山郡にて六日百四十六貫の取引あり一貫目一等十二圓十錢、二等同十一圓二十錢、三等同十一圓、平均十一圓四錢に共同販賣す

◉慶州　慶州郡にては去る五日[illegible]貫を共同販賣に附したるが其結果特等一貫目十二圓十錢、一等同十一圓八十錢、二等同十一圓八十錢、三等同十圓五十錢、四等同九圓四十錢にて初取引あり

◉淸道　淸道郡に於ては五日蠶繭初取引あり組合にて共同販賣公入札に附した結果特等一斗十三圓二十五錢、一等同十一圓七十六錢、二等同十一圓二十七錢、三等同上八圓八[illegible]初取引ありたり（大邱）

商況

株式

◎東京現株（電報）十一日　▲印騰貴 △印下落

銘柄	一株拂込	十一日中値
鮮銀	一〇〇、〇〇	▲二〇二、五〇
同新	五〇、〇〇	一五〇、〇〇
東拓	五〇、〇〇	八五、〇〇
同新	一二、五〇	……
殖銀	二〇、〇〇	四九、五〇
京電	二〇、〇〇	……

◎京株式特電　十一日

銘柄	前場大引	前日後場比較
東株	三一四、九〇	……
同新	二九六、一〇	……
滿鐵	一五九、一〇	……
一新	一三五、五〇	……
二新	一〇一、九〇	……

◎大阪株式（電報）十一日

銘柄	後場寄付	前日後場比較
大株	三四五、一〇	……
同新	三五三、八〇	……
日郵	二五六、〇〇	……
同新	一二〇、六〇	……
商船	一七二、九〇	……
同新	一二三、一〇	……
鐘紡	三六八、一〇	……
同新	三四九、一〇	……
東紡	二五二、五〇	……
日石	一四四、八〇	……
堂米	……	……
上取	……	……

◎京城現株（仲買聯合）▲印騰貴 △印下落

銘柄	拂込額	現相場
仁取	二五、〇〇	一〇〇、〇〇
鮮銀	一〇〇、〇〇	二〇八、〇〇
同新	五〇、〇〇	一五三、〇〇
東拓	五〇、〇〇	△八六、〇〇
同新	一二、五〇	四四、五〇
殖銀	二〇、〇〇	五〇、〇〇
朝郵	二五、〇〇	四〇、〇〇
滿鐵	一〇〇、〇〇	一六三、〇〇
第一	八〇、〇〇	一三九、五〇
第二	五〇、〇〇	一〇三、五〇
電興	二五、〇〇	一八、〇〇
皮革	二〇、〇〇	二七、〇〇
東畜	一二、五〇	一三、五〇
朝紡	一二、五〇	二〇、五〇
朝綿	一二、五〇	二八、〇〇
商銀	五〇、〇〇	六〇、〇〇
商毛	一二、五〇	二九、〇〇
朝煙	二〇、〇〇	二二、五〇

▲仁取株氣丈　仁取株は前項の如く仁川に於ては盛んに買煽り百拾圓より一二圓見當の新高値を呼び居れるもの、如きが當地に於ては未だ容易に氣乘りせず依然百一二圓處を以て取組み行はれ居れるが偶々仁川の高値を聞き込みして呼び値の如き高値を以て同地へ賣向はんとする者あれど此地の唱へ値と大差なき由にて事實は當地の者も新たに仲買店を許可されんとする者の中には高値を厭はず少數乍ら買進みたる向きある由なれば、或は拾圓處の商内も皆無とは云ひ難きもの、如く要するに今日の大勢はヂリ高歩調を辿りつゝあり

▲仁川　熱狂相場とも云ふべき値を出現した仁川取引株は益々高値を主張して容易に賣放つものがない今朝の如きは百拾圓より百五十圓迄の形勢を示したが前途を考へし持主は今にも百五十圓の狀態であるから確信して賣物皆無の來る有樣で望みを有する者は法外の高値を出さねば手に入れる事が出來ぬと云ふより寧ろ賣方は話しにならぬと居つた斷定するが速かで今日の營業成績では三割位の配當は至難ではあるまいと某消息通は語れり

▲紡織株頭打ち　朝鮮紡織株は最近遽かに商内高増加し連日四五百枚の動きを示しつゝあり値段もヂリ〳〵高に二十一圓迄の取組を見たりしが昨今の資物商みの關係か稍々頭打の狀を呈しも本日は高値二十四圓五七十錢處より安値は十九圓七八十錢の商内を見たる由なるが同株としては今日の値頃を以て行き過ぎたりとも申し難く何れは一時的の人氣作用に過ぎざるべしと云ふものあり旁々同株は値頃の低き處より思惑買ひも比較的容易なれば近く反撥して二十二三圓の新値を吹くに至らんかと云ふ

▲東拓株小高し　東拓株は内地方面の買氣を催ほし大阪中値は四五日前より一圓方の騰貴を示したれば新株八十六圓を唱へ居れるもの、如きが當地にては未だ午前中取引を見ざりき

▲朝鮮皮革好調　朝鮮皮革は過般社内の大改革を斷行して以來堅實なる營業振りを示しつゝあるが近く内鮮間の關稅撤廢を見る事ともならば同社製品の内地移出は當然行はるべきを以て之等を氣構へたるものか最近皮革株の賣買頗みに增加しつゝあり

▲本日の商内株　鐘紡三百八十七圓五十錢にて二十枚▲東京電燈新株十九圓十錢にて百枚▲滿鐵二百〇六圓五十錢にて七十枚▲横濱取引百二十圓五十錢にて百枚▲日清紡績八十七圓二十錢にて廿枚▲仁取百一圓にて百枚▲鮮銀五十枚▲朝新百五十三圓五十錢にて五十枚▲紡織十九圓七十錢より二十圓迄八百八十枚▲滿蒙第一新百二十八圓五十錢にて五十枚▲滿蒙毛織二十九圓にて三十枚▲電興十八圓三十錢にて二百枚▲皮革二十七圓にて二百枚

◇北濱だより

現株界の傾向

現株市場に於ては來客筋の大部分は大新買によりて收めたる益金を以て銀行株を求めんとする傾向あり又紡織株は從來相當の値上を示せるを以て一轉して船株に乘換へんとする傾向増加し來れる由にて此現象は買氣は依然たれど株種の選擇と警戒心の依然嚴重なるを證するものなるべしと云ふ

▣仲買店　仁川米豆取引所仲買人　電話一八二長二八三番　電略（シ）又八（カクシ）

米況

◎東京期米特電　十一日後場

	付	高値	安値	止め
	三九、五〇	三五、三八	三五、四〇	……

◎大阪期米特電　十一日後場

	付	高値	安値	止め
	三四、九五	……	……	三四、八六

十二日前場　三五、〇七　跡電〇〇八

◎神戸期米特電　十一日後場

	付	高値	安値	止め
	三五、二五	……	……	……

◎下關期米特電　十一日後場小豆（抑目買ひ擂鎭）

	當限	中限	先限
附	三七、四四	三七、四〇	三九、八〇
寄	三七、〇一	三七、〇七	三九、八七

十二日前場

	當限	中限	先限
付	三七、七〇	三七、七〇	三九、八〇
高値	三七、八〇	三七、八〇	三九、八〇
安値	三七、六〇	三七、六〇	三九、八〇
止め	……	……	……

仁川期米

▲十二日前場（弖迷薄商内）

▲第一節　今朝天候晴天各地入電延着にて氣迷ひ立會ひ三十六圓八十錢と五丁安に始め七十六錢と弛みしも買物ありて八十五錢と跳返し三四錢を採合ひ五錢と引

▲第二節　當中出來不申先三十六圓八十四錢と始め三錢と弛しも買物ありて九十錢と盛返し八十六錢と引

▲第三節　當中出來不申先三十六圓八十七錢より七八錢を保合ひ七錢引けと引

▲第四節　先三十六圓八十七錢より四錢と弛みて引

▲第五　先八十六錢より買物に九十五錢と返したるも戾りは又賣物に壓せしが愈々前場にて八十錢と引けたり市況は薄商内持合ひの裡に散會せしが一方九化の因は戾りを好く買向ひたり何分大阪電報延著に氣迷ひ甚しく硬軟共に見送りの姿にて活氣乏しかりし

◇十二日前場

付	高値	止め	安値
三十六圓八十錢	三十六圓九十三錢	三十六圓八十錢	三十六圓七十六錢

◇出來高　三萬九千百五十石

◇平均値段

一節	二節	三節	四節	五節
三十六圓八十四錢	三十六圓八十六錢	三十六圓八十七錢	三十六圓八十六錢	三十六圓九十二錢

市場雜觀

內地は米價問題で喧しく云ふて居るが不足する米は高いと斷言して終へば弱氣は全滅せねばならぬ此の高い相場を見れば相場は理外の理で一概に云ひ做す事は出來まいが强氣側の目から見れば、弱氣が金儲けをしてゐると思ふのかサッ張り分らぬ最も三年前は十五圓の米價も高いと云つて買ひ三十七圓は高いと見て買ふものもなかつた時節もあるから現在の理のない事であるが其れは昔の話で社會の好景氣と共に趣を異にせし現今日々缺くべからざる米價のみが一ヶ年々三十萬石宛の不足額を示しても見るではないか其の內地供給不足と云ふ年の生活力と消費力を對照すれば安いのを許す理でないのみか鮮米の前途を安いと見て買込むは金を泥濘に捨てゝ居るやうなものじやと理屈をかまして越して鍵を握れる强氣筋は買ひ込んで居るが相場は大阪も三十五圓臺へ居る氣焔を吐きて或强氣筋は賣物を標準とさせし仁川期米も三十七圓は頭を叩かれて昨後場は又復三十六圓七十五錢とこ高値より五十丁叩かれ八十錢と盛返したが政府干渉外米商に援助すべき一奧論もある見込この噂もあつたが今朝もかりが相場で、あるまいが今朝も立會は大阪電報の延著に氣迷ひ裡に三十六圓八十錢と五錢安に寄付七十六錢と盛返したるが戾りは買物に散會せしが强弱者は氣迷うて薄商内に前場を過ぎしが送り到つて後場の保合分岐は十五日後場ならんと語るものあり果して如何

▲京城正米市場　今朝期米持合ひを移し地場正米又格別の變動なしと雖も調節影響案じ品痛みの恐れを伴ひ降雨後の氣溫に弗々持米筋も此處漸く放し急ぎの賣米現はれ來れる兆候ありて今朝は幾分纏まりの商談を見受けられたるが相場は平澤三等三十五圓九十錢地摺神力上三十四圓七十八十錢と未だ引弛む迄に至らず併し天候の順こいひ前記軟材もある事とて人氣次第に軟化するは止むを得ざる形勢にて買人の附値は安値き

▲南大門廻米

南川小豆六五叺	車
新萩小豆二六叺	籾麥四八叺
平壤裸麥七五叺	新義鹽麥二四叺
新義籾麥二〇〇叺	仁川粟四五俵

㊄ 仁川米豆取引所仲買人 仁川海岸町三丁目 今村覺次郞 電話長三三六番 三七八番

▲仁川正米市場　定期は人氣の消長で三十七圓掛みを五六十丁の往來引場を示し居る正米市場は一向順著せず弗々高値に進んで平澤三等神力は三十六圓七十錢見當を唱へるに至り强氣買方は端境期を悲觀してなれば意外の高値を望み容易に手放さんので買方も手古摺り居るが高値は内地不引合で十品盤が保たぬから見送がちに更に商内は出來ざる模樣なり地摺玄米も精米口は滿洲方面の買注文に買進み三十五圓五十錢見當を唱へる向もあるが如し

▲釜山正米　内地期米小弛の報に十二日釜山正米は相場一二十錢安三等神力三十七圓二七十錢所にて四千五百叺許り取引ありたり（十一日釜山特電）

三品

◎大阪三品特電　十二日前場

綿布三舖	
六月限	十九十三圓九十錢
七月限	……
八月限	……
九月限	四六八、九〇
十月限	……
十一月限	四二四、三〇

▲綿布自重見送り　大阪三品は前日意外の崩落を移し布二舖又十四圓暴落れの非勢をしたるより既に警戒勝こなれる當綿布市況は更に買控双方共自重を加はへ來れるもの、如く今日は賣物薄の一面買人の氣乘り又薄く相場は二十圓乃至二十圓十錢質十九圓八十錢乃至八十五錢寶の…

印度南洋方面の不引合による輸出商談一頓挫の外近來斯界と密接の關係を有する株安を受けし人氣作用の結果なるが一面現品排底に依る折柄强弱共に氣迷ひに陷れる米相場浮動の一步調を報じ居れる筋に於ける印度方面見直し新期商談成立せりこの噂もあり且つ觀なきにあらず併し今朝は電報早耳の觀測多き折柄此遊好刊目こしるや外の反撥を演ずるや測り難し意外

◎横濱生絲相場

總標（横濱入電）器械大絲一番格一千〇九百五十圓（十一日午後十二時十分發電）氣迷ひて强弱區々見送り此分にては目先保合ふべき模樣なり中、歐米共往文は掲り居る模樣なり

◎支那粟又伸惱む

支那粟は麥作に對する雨影響を云爲して昨午前中多少人氣反めきしも斯の如きを買材料とするは早計に過ぎたるの嫌らひあり在荷依然豐富の今日再び見送り姿となり今朝は聯か軟味の傾きあり並物は海城物十三圓三十呂圓十一圓内外の唱へなるも上物は案物品拂底にして十四圓以上の買望み多し

◎大小豆好調

大豆は部買望みあるに連れ更に好調を呈し龍山物十七圓引締め小豆又米高による食用の需要好況の爲め二十圓五十錢乃至二十一圓と高樣混じ其他胡麻莊子は十圓の暴騰と云ふて内地莊油筋より弗々賣進み胡麻値に上つたるが麥類は眼先新物出廻を眺め薄商内にて氣配引立たず

◎砂糖更に昂騰

洲方面の需要激増に伴ふ瓜哇糖の暴騰と寢顧、沖繩糖の供給不足を見越さるゝ折柄兎角製糖會社は其後更に高唱へこなり最近の建値はゼーの二十二圓三十錢を報ずるに至りて此處市中氣配を一段煽ふりつゝあるもの、如く昨今二十七圓五十錢は既に最低の内に數へられ高きは二十八圓を唱へ居れるが前記會社の建値より採算すれば尙て一圓餘の上げ餘地を存ずる譯にて眼先値安當時の持品減退に連れ引續き上步調を辿らん形勢なり

●南滿洲＝朝鮮行＝貨物に就て？
▽名古屋發＝＝鐵道連絡扱△
弊社は揭題貨物を明治四十三年以來取扱致居候處近て十分の經驗を有し候名古屋よりは約四割引の特別運賃にて運送仕り候現在名古屋驛發送貨の九割强は弊社の取扱に屬するは偏に各位の御引立の賜と深く感謝仕候尙將來倍々奮勵親切に取扱仕候間不相變御出荷被下度希上候
名古屋驛前
貨物運送通關取扱業
運搬合資會社鮮滿部
電話（長本局五八〇、七一番）
電信略號（○）

神經衰弱生殖器病者に急告
恐るべき手淫の害毒の爲に人生最大の幸福を失ひ發育不完全、早漏、夢精、陰萎、ヒステリー等に苦しむ方は至急本院に申込まるれば生殖器病專門陽春堂病院長が多年苦心研究の結果發見せられたる專門藥ノイラの說明書郵送す
ノイラの神秘的なる藥效は既に社會一般の知る處なり前途の容體にて苦惱せらるゝ方は至急本劑を服用して再生を期すべし詳細は說明書にあり
藥價　十四日分二圓五十錢一ヶ月分七圓二ヶ月分十三圓　三ヶ月分十九圓送料卅五錢
東京神田三崎町二丁目一番地　電本一六四六番　振替一二三九番
陽春堂藥院

魚釣具　投網　卸賣小賣
（御小賣其御出越之方ハ御相談に應じ發送ス）
京城永樂町電四五
吉備商
電話二二二
振替京四三二六
網浦屋有り（ガス）

各支店及全國有名なる藥店に販賣仕居候
陸軍御用
御一覽の品は本店へ御注文願上候
人參エキス
朝鮮京城本町一丁目
津村兄弟商會
電話八〇番　一四〇番　電話一八七〇番
振替京城三五一一番　電略（ツ）又は（ツムラ）

京城永樂町二丁目（商品陳列館裏門通）
入院隨意
酒井婦人病院
電話一八番　一六〇〇番
酒井一郞

資本金壹千萬圓
頭取　安田善三郞
京城本町壹丁目
株式會社百三十銀行京城支店
電話五八番 貯金 京城一
銀行一般の業務精々御便利に御取扱仕候
爲換取組先は內地各方面及朝鮮樞要の地に有之候

汽車時間

京釜線(南行) [illegible]
同(北行) [illegible]
關釜連絡 [illegible]
湖南線(南行) [illegible]
同(北行) [illegible]
京義線(北行) [illegible]
同(南行) [illegible]
京仁線(仁川行) [illegible]
馬山線 [illegible]
京元線(元山行) [illegible]

日本名刀傳 七十四

東京 田邊南龍講演

澤田近江守助直(三四)

之れを聞いた近江守助直は、主人の安否如何にと心痛して、早速赤穂へと尋ねました時は、早や赤穂城の明渡しも濟んで岡島の行先分らず、何れへ行かれたものかと種々手掛りを求めて探したが皆暮分りません、然るに時なるかな元祿十五年十二月十四日の夜、江戸本所松坂町の吉良の邸へ大石以下四十七人討入り、月は變れど日は同じ内匠頭様御命日に上野介の首を揚げて本懐を遂げ殿の鬱憤を晴らした、其のこと追々と大阪に迄知れて武士の鑑なりと人々は賞讃する、近江守助直は無論岡島も其中に加はつては居るものと信ずるけれど、まだ詳細の事が分らぬので非常に案じて居る所へ岡島からの使者が參り、長々と手紙に認めてある所に依ると、我々の謀計は家老大石以下四十七人揃つて他へ洩らさず、妻子にさへ告げずと堅く約束をした、千丈の堤も蟻の一穴より崩るゝと云ふ古言もあるから、今日迄其許へも音信をしなかつたが、首尾好く本懐を遂げたから安堵せよ、是迄の其許の忠心は疑ひにも謝す、又其許が精神籠めて鍛へ呉れたる大小を帯して討入り、上杉家附人中最も腕利きと名を取つたる小林、和久、清水等の人々と數十合打合つたれど幸ひに渡傷一つ拵らず、また刀は齒缺一つせぬのは全く其許の賜物、謹んで禮を述べる、今は松平隠岐守の邸へお預けに相成つて居る、死は最早近きにあらんと存ずるから、生前其許の忠誠を謝する爲の茲に一筆申進ずると云ふ意味を細々と認めてある、助直は手紙を額に押し當て胸迫り熱き涙に暮ました、助直が此の手紙を受取つた頃は岡島は既に切腹致して居つたのでありませう、最も後に至つて岡島の立派に切腹致したと云ふことを分かりました、助直は早速江戸に出て高輪泉岳寺に主人の墓を弔ひ、頭を廻らして播州赤穂在荒川村に御新造が居らるゝのを尋ね出し、多くの贈り物をして其心を慰め以後年に二回位は必ず尋ねて參りました、後近江守助直は京都粟田口へ居を移し、其處に土着して相變らず禁裏御番鍛冶を勤め益々名聲を揚ました、其人自分の鍛つた刀へ銘を入れまするに津田の田の字を丸形に彫れますので人呼んで丸津田近江守と申します、實父の越前守の方は田の字が普通の角形に彫れました、越前守の方は今日でも刀が大分遺つて居りますが近江守の方は多く遺つて居りませんのは、一説に此人制合に早く死んだので、餘り鍛たなかつたのだらうと申します、其の澤山に無い所が又貴いかも知れません、是れで近江守助直の傳を終りまして次回よりは古今刀劍の大王とも云ふべき正宗の傳に移ります、孝子正宗と名を稱ばれまする程の人物、

人蔘營養散
京城 朝鮮製藥合資會社
金十五錢 金三十錢
金壹圓 金五圓

非常に人情にからんだ講談、相變らず御愛讀を願ひます。

開店披露
京城明治町二丁目(明治屋横町)
大正軒
石田旭花

六月十四日

(舊)五月十七日 土曜日 ひのと とり
▲一白▲四離に氣を付くべき日也
▲二黑▲親切の先方に届かぬ日也
▲三碧▲心正しければ目上の引立を得るか又は何事か利益ある日也
▲四綠▲正しき願ひ望みなれば其のまゝに叶ふべき日萬事進んで吉
▲五黃▲すら〳〵と物ごと意の儘に運ぶ日にして萬事に用ゐて吉也
▲六白▲愉快な賑やかなる日にて思ひ立ちたることは行うて吉なり
▲七赤▲優良なる日にして親切の先方へ能く届く日なり、萬事に吉
▲八白▲信ずる所に進むは大に吉なれども進む前に先づ熟慮を要す
▲九紫▲疑ひの晴れざる如き日也

演藝案内

壽館 本町二丁目 電一〇五〇
來る六月十三日午後五時より開演
[illegible]
▲初日讀物(毎夜ツヾき)
▲國の光 東洋軒 雷月
▲ロンドン電報 桃中軒 霧島秀狼
▲放シ鳥 關東三好
▲忠孝美談 東 平右衛門
▲一力士ご藝者 京山 洋軒 雷雲
▲一休話道錄 吞笑
▲元錄二ッ巴
▲日本一水府老公
雷右衛門

壽座 京城本町 電話五七八
壽座新築に付愈々最終大興行
▲喋島會文福外男女優總出大一座
六月十三日午後六時開演(六日目最終日)
▲時雨 傘 二場
▲恩 儀 四場
▲子 煩惱 二場
▲喜劇 かしこの縁 二場
▲サツポロビール會社大々的後援

いよ〳〵御待兼の
現代の雲
橘雲平
本興行は名人揃故人氣投票を乞
今晩六時より
浪花館

喜樂館 本町一丁目有樂館改 電五九七番
來る六月拾三日より特別大作品提供
▲實寫南米猛獸狩
ニコ〳〵活劇 滑稽デブ君の結婚 二卷
米國メトロ會社特作映畫の最高權威
文藝チヤーレスローグ氏原作
社會劇 宿 怨 全六卷
日活會社本年度新規撮影
名女優エセルバリモアー嬢出演
▲中山安兵衛一代記 全七卷
一代にして三度仇を討ち其名を天下に轟かした堀部安兵衛が幼年時代より最後の大仇討迄を松之助尾上太郎以下俳優三百餘名が決死的の大熱演は見るから壯快極まりなき大眞劇
▲本週より館内に旋風機の設備出來仕候
一日十五日ハ昭和祭日晝夜二回開館

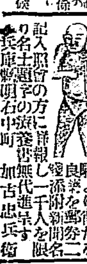
黃金館 電話(夜間)二三六六 二六三七
大松色活動寫眞會社京城釜山一手代理店
[illegible]
▲旭 權九郎 全卷
▲悲劇 露の若草 全卷
▲覆面の呪 [illegible]

浪花館 電話二六〇
[illegible]
▲代の雲浪界の總選
▲橘雲平一行名人揃
六月十二日より午後六時開演
橘 雲平
京山 恭大
天中軒 雲大
桃中軒 輻透助
▲荒木又右衛門
▲寬政力士傳
▲石川五郎
▲義烈百傑
▲水府老公
▲軍事探偵
▲義士傳

大正館 櫻井町 電話八七三
來る六月十二日より特別大興行
▲米國キーストン會社特作 ニコ〳〵 [illegible]
▲活劇 危い航海 全二卷
▲ヴアイタグラフ社特作 大活劇 間諜の死 全五卷
▲日活新派悲劇 俠艷錄 全卷
[illegible]

値段が安くて品が好い何故
織元の廉價
年額四千萬圓の織物大産地に在る丸登物織會社は從來幾多商人の手を經て需要者に渡りつゝ有りし織物を元織より直接販賣の利を提供して歐米式通信販賣を擧げ今や大正の天下に需要者諸氏の絶大なる喝采を博しつゝあり茲に本年の夏物の流行品を選び優秀品を左記破格の値段を以て提供す
特製本綿紗 九圓五十錢
別製高貴織紗士 九圓
精巧平織淑女向 六圓五十錢
特製縞御召 拾圓
同 セル 六圓七十錢
同 セル 四圓二十錢
珍柄華高貴男向 六圓七十錢
若名仙 及び 五圓三十錢
最新仙紗 四圓二十錢
流行羽二重 角帯 三圓五十錢
八代紗女 男側 四圓九十錢
賓 女帯側 三圓九十錢
大川縮 及び 三圓二十錢
特製兵兒帯 二圓七十錢
○兵兒帯 紳士向 七圓
○特別製織物 拾參圓より拾七圓迄
用紙は男女年齢の別を記し御申込あれば珍柄選定の上引換便にて送る
御注文は男向女向の別を記し御申込
栃木縣足利町六丁目
丸登足利織物合資會社
振替東京三五二七番

中風病きちう
余が家は祖父及び父と母の三人とも同病にて困難したる遺傳系統にして其悲しき實驗より得たる良藥を郵券三錢添附新聞名記入照會の方に詳報し一千人を限り名士選定の方に無代進呈す
兵庫縣明石中町 加古忠兵衛



ハカリ印
かぜにも
ねつにも
速かに効く
ハカリ印の
ヘブリン丸

論より證據
ハカリ印のヘブリン丸が能く効く事は滿天下の實地經驗にて明白であります
大阪市北濱 合資會社 參天堂藥房
電話本局 一二〇四 一二〇五
定價拾錢以上、五拾錢、壹圓
各地の藥店にあり

大日本優等清酒
ハクツル
品質純良
衛生無害

醸造元 攝津灘御影町 嘉納合名會社
發賣元 京城本町二丁目廿番地 前田酒店
電話一三七番
振替口座四二五番

全國名妓百人の内
大阪南地 富田屋 八千代

諸事に控目で大人しい、間ぬけて敏何處に毅然とした氣性の窺はれる此妓は、先代八千代をつぐに相應しき名妓の素質を有して居る
全國名妓の寫眞を募る産地、年、好むもの性質等記入の上本舖へ御送り下さい薄謝を呈す
全き下毒に優劑り
百毒下し
本舖 伊勢 加藤翠松堂

Blutose

正しき補血強壯增進劑
ブルトーゼ
見よ!
帝國醫科大學病院及諸大家に於て國産フエラトーゼとして盛んに御賞用を蒙りつゝある
事業の成功は剛健なる体格の所有を條件とす!!
本劑は人體營養上の要素たる體內に含まる〻鐵蛋白酸と同性にして生活機能を亢進し發育上强力なる作用を呈す
本品か体内に於ける作用効用並に本品の性狀成分の詳細なる說明書御申越次第進呈す
本品は各地有名なる藥店に販賣す萬一品切の場合は直接本舖へ御照會を乞ふ

種類	と	適應症
單	ブルトーゼ	補血强壯營養增進劑
ヨードブルトーゼ		黴毒性疾患特効劑
アルゼンブルトーゼ		神經性疾患特効劑
グアヤコールブルトーゼ		呼吸器系疾患特効劑
キナブルトーゼ		健胃性補血强壯劑

▲各種共一瓶一圓五〇、九入(約半ヶ月分)

發賣元
大阪道修町 藤澤友吉商店 東京本町

專賣特許を有せる靴クリームの代表品
みつわ・くつりーむ
ミツワ靴クリーム
黒、赤、定價一個金參拾錢
從來多くの靴墨及靴クリーム中に、專賣特許を有せるものは殆んど絶無なり、然るにミツワ靴クリームのみは獨りこの榮譽を有するは、本品が他と異りて、如何に優良なる特徵を有するかを證するに足る、皮革の保存耐久に効果ある物質を配合せることが、本品の專賣特許を得たる所以なると共に、他に類例なき完備せる靴クリームを提供し得るは、聊か本店の誇とする所なり、
みつわ・くつりーむ
ミツワ靴クリームは
前述の如く皮革の保存耐久に効果ある或物質を配合され耐水性の完備、塵埃を吸着する粘着性無きこと、少量を以て十分に光輝ある色澤を發し、塗布の際に手を染め、或は裾を汚すこと無く、靴を常用するものと雖、三日四日或は其以上に一度塗布して、光澤を保つが如き、從來の靴クリームに絶無の優良なる特徵を具備せり、本店試驗部の多年の研究によりて創製せるものなれば、完全無缺なること、需要者各位の夙に承認せらるゝ所なり。

ミツワ石鹸
ミツワ香油
ミツワ齒磨
ミツワ白粉
化粧品
賣捌店 靴店、洋品舖、化粧品店、雜貨店、洋酒食料品舖、文房具學校用品
發賣元
東京市日本橋區橘町四丁目
丸見屋商店

京城日報

第五版

▲從來の記錄に對する［illegible］比し○粍四高く月中最高は月末高氣壓北支那方面より擴張したる際末日八時半七百六十二粍二に上り觀［illegible］▲［illegible］數は一日も之を以て來斯月中の第一或低記錄なりし［illegible］最大速度は前記低氣［illegible］降水總量百二十五粍五は昨年に比し［illegible］日照の總時數二百四十二時亦本年と大差なく天氣日數中快晴一日は例年に比し三日少く雨天十四日は多雨に經過したり［illegible］は氣壓高く風勢稍弱く一般に高溫となり居れるが［illegible］等船舶は全部米國に於て引渡す事［illegible］建造を請負ひたるに止まり即ち外國船建造の注文を受けたる場合と［illegible］のみならず之に［illegible］知らも砂からざる金額に上り其利［illegible］

京城日報　錢內閣辭職

吾人は去る七日北京發電に依り錢內閣動搖の兆あるとの報を得、支那の政局を顧みて、必ずしも根柢なき風說にあらざるを信じ、其成行の如何を注視し居りしが、昨日に至り錢總理を始めとし、閣員一同辭表を提出したりとの飛報に接し、前報の果して虛ならざるを知り、支那のために其國步の艱難を悲しむと共に、我邦も亦頗る容易ならざる立場に在るを感知せざる能はず。思ふに錢能訓氏の內閣が、支那の時局を收拾するにして、何人も多きを期待する者なかりしが、當時徐總統新に元首の位に就き、錢氏國內の和平統一を圖るの意あり、比較的に南方に受の好き人物を擧げ、段祺瑞氏の直隸內閣に代らしめたるの關係よりも、若やモノにならやも知れずとの想像の加はらざるにあらざりしも、當面の問題たる南北和平會議は、其進行遲々として牛步の如く、僅に備兵解隊の一事を議定し得たるに止まり、未だ主眼の問題には手だも觸れざるに先だち、忽ち今回の一大停頓を來したるは、南方が其の一大原因たらずばあらず、此非たる既に錢內閣の鼎の輕重を明かにしたるものにして、一も確立せる方策のなかりしことでたりとはいへ、北京政府に於て派が妄りに橫車を推すの無理に出づる價値十分なるに加へ、巴里に於ける講和委員が不謹愼なる言動を敢てする、目下の排日騷動は殆ど全國に瀰漫せんとするの勢あり、無力なる北京政府は此の取締に關し、手も足も出でざるの勢にて、內憂外患一時に來るの趣あれば、支那政治家の辭として、其責任を逃避せんとするは、極めて有り得べきことにして、恐らくは例の形式的辭任にはあらざるべし。

錢內閣にして果して辭意を決したりとせば、其後を承くるもの、何人なるべきか、容易に吾人の豫想し得る所にあらず。或は段祺瑞氏に手を屈するものあらんも、今日南北和議の遊滯停頓せる場合、段氏を牽き出すが如きは、更に局面を紛雜混亂に導くの虞あり、是れ徐總統の敢てせざる所にして、段氏も亦決して出廬を肯んずることなかるべし。然らば梁士詒又は熊希齡等に國事を委ねんか、南北和平はさて置き、先づ北方陣營より反對の起るを如何せん。吾人竊に懼る、錢內閣の辭職は、支那を誤るの第二の露國たらしむべき第一歩にあらざるかを。吾人が接手せる一報に依れば、徐總統も亦辭職を申出でたりといへり。是輕々しく信を置き難しと雖も萬一徐氏にして辭意を漏らせりとせば、支那の潰裂は到底免るべからざる也。

支那の擾亂に就いて、最も直接の影響を受くるものは我邦なり。況して目下の如き排日騷擾の蔓延せる場合に於いて、拔本的に改善する動搖する如きあらんか、我が數十百萬の在留民の危險此の上あるなく、我邦は是非共之れに對する應急の手段を講ぜざるべからず。而も節が時節なれば、之に伴ふて如何なる事態を醸出せずとも限らず、實に以て迷惑千萬の次第といはざるべからず。由來我邦は對支政策に就いて困難を極めたること寔に多し。而も其の來るや常に他動的なり、目下の騷擾の既に輕視すべからざるに、更に憂慮すべきの一事態を加ふ、我が政府は果して如何なる態度を以て之に臨まんとするか。

國際都市に就て（一）

法學博士　穗積重遠氏談

國際都市！　私は是れに就て論じやうと云ふのではなく只諸氏に對して紹介したいと思ふのである國際都市―夫れは何處に在りやと云へば未だ何處にも在るものでは無い然らば何者が之れを設置せんとしてゐるかそれは伊太利の羅馬に於ける彫刻家たるアンダーゼンといふ人であるが其のアンダーゼン氏が抱ける此の國際都市の設置を計畫するに至つた動機といふものは二つあるかの如くに推察する事が出來るそれは凡そ往古より種々なる民族文明があつて其の文明たるや今日に至る迄それ〲記念ともなすべき藝術を遺し來つてゐる『記念ともなるべき藝術』―即ち此の最も主なるものは所謂都市である古びたる都市と雖も將た又寂れたる都市と雖も其の都市の藝術に依つて往時の文明昔日の繁榮を偲ぶには充分足りるのであるそこで十九世紀より二十世紀の文明の併を後世に遺さんとする運動即ち現世紀に於ける總ての發達せる文明の力を集めたる紀念品を遺さんとすることが―藝術家だけに藝術的動機が其一つであつて他の一つは即ち人道的動機であるが而して斯くして設置したる都市を如何なる事に使用するかといふに世界的交通の中心にしたいといふのであるといふことである。

錬膽錄

大典和尙

三笑生

◇寬政享和の文壇に、聲望を擅にしたものは、實に大典和尙であつた。和尙の文學癖は、人をして其の禪定力を疑はしむるものがあつたと見える。或る時、白河樂翁は、彼に向つて『和尙の文は天下の皆稱歎する所であるが、和尙の禪定は其の文藝ほど、全然比すべくもないと云ふ者がある、どうぢやな』と言つた。彼は卒直に『仰せの通り、拙僧は、禪林に居りながら全く禪の修行は未熟にござります』と答へた。侯は其の飾り氣のない答へを見て、却つて禪者態度だと感稱した。

◇和尙が、京都相國寺の僧堂に居つた時、一夜外出して更闌けて歸つて來た。何か蹤けて來るやうな淋しい自分の跫音に追られながら唯獨り寺前の鬱蒼たる大樹の下に差し掛つた。四顧暗憺として魔の囁きのやうに、梢を鳴らして渡る風の外には何の音もない。ツト門口に進み入らうとする刹那、恐ろしい異形の物が、樹の下から跳び出て、突然和尙の背後から抱きついた。和尙は抱つかれたまゝ一足佇立つたが、神色動かず、醉氣騒がず、靜かに怪物の手を執つて『惡戲するな』と撥ね退けたまゝ、後を振り顧もせずに、門內に入つてしまつた。

◇實は、同參の雲兄水弟たちが常和尙の文事にのみ熱心するを見て、彼は內を措いて外を勉め、本を棄て、末を弄ぶもの、その徹底であらう、修禪の境界に於いては、恐らく不徹底であらう、一つどれだけの定力があるか試して見やうと云ふことになり、其の夜屈強な一人が怪物に扮して、門前に隱れて居つたのであつた。

◇大典和尙は、自ら禪に於ては未熟者だと言つたが、尙ほ此の位の惡戲にビクともしないだけの膽力は立派に鍊つて居つた。其の後と云ふものは、衆僧中一人として、彼を輕侮するものが無くなつたとある。

二倍收穫　養蠶講習錄
間違ひの取れかなの取れ誰にも分る索引附
新講習紀念特賞　入會者
□□□ケ月卒業□□
今が入會の絕好機
地方支部長優遇
養蠶奬勵會出版部

造船講義錄
講師　島山學士外數氏　講義簡單平易見本規則要二錢
戰後貿易發展の爲め造船界は殷盛を極むる造船技術員缺乏す講義も內容全部改訂最新式通信教授を爲す技術を習得し日收二圓以上各造船所就職紹介
東京本鄉　日本造船協會

◇民本主義の最低廉短期特賣◇
國産クレバネット　レインコート
雨降りには傘だけでは凌げぬ是非お用意を！最新流行ラグラン型クレバネット、レイン・コートは今や官吏會社員銀行員教員學生實業界に非常の勢ひを以て流行して居ります（地質見本贈呈）
晴雨兼用　寸法　三尺五寸　二十八圓　三尺八寸　二十［illegible］圓
曲尺　送料內地［illegible］　代金引替小包は一個十錢增　前金不用ハガキ申込は代金引替で送る
東京市本鄉西竹町

驟雨！驟雨！！　そら見給へ。僕の勝利だらう

雨降れ。降れ。風も吹け！！
國産防水羅紗マント
雨の日のビショ濡れ風の日の塵だらけ第一衛生にお惡いし非文明であり又非經濟でもあります雨や風の日に籠居してゐるやうなことではキットキット人後に落ちます。早く御用して雨の日も風の日も盛んに活動し給へ。地質は丈夫で仕立も入念、自轉車乘用には殊に格好の品です。
●諸君先づ地質見本を請求せられよ無代進呈
和洋兩服に召されます、色は霜降と茶褐の二種、寸法全部曲尺
特價表　二尺五寸　四圓六十錢　三尺　五圓八十錢　三尺三寸　六圓四十五錢　三尺五寸　七圓二十五錢　三尺七寸　八圓四十五錢　四尺　九圓廿五錢
送料內地六十錢　代金引替十錢增
◎前金不要ハガキにて申込次第直ちに代金引替小包にて御送致します。前金の方は送料不要
東京市本鄉西竹町　發賣元　中西商店　電話小石川三八五六　振替東京一二六九二

婦人病と不妊娠及其療法
醫學博士東條良太郎先生序文　特學士渡邊治雄氏述　特價五拾錢送料二錢　振替東京四〇八三五
不妊の女の知つて置かねばならぬ病氣を親切に講述せり
東京本鄉西竹町卅番　洪文社發行

水泳術速成講習會員募集
最新式通信教授法により水泳に關する一般の技能を會得せしむ本會に就て講習する者には忽ち水泳の達人となり得る
秘傳公開　水泳の極意　全三卷を頒布
前金及送料不用ハガキの申込は代引にて會費金［illegible］
東京本鄉洪文社內　水泳術講習會　振替東京一二六二九

オリンピック公記

質問隨意
國民法律
日常法律顧問雜誌　實際問題判決例、學說、評論欄一目瞭然
一年分郵稅共金壹圓　一年極前金會員郵便電話質問隨意
第十卷（六月號）一百二號
高利加算無效　貸印は立派な代理　割戻し行使の時効　留置の身分　花嫁の財産　遺約と解除　詐欺取消の手附　判決例に縮つた手形　法律無料相談（外數十項）
東京麴町區紀尾井町九番地　國民法律社　振替東京七一六六

內地產各種雜木
鹽地、栓、櫻、槻、樽樫、桂　新荷著
座敷用材唐木類
鴨綠江產―紅松、杉松、落葉松、原木
各種雜木―板類、小割材、多數
京城黃金町二丁目　正材木店（電話一一四八番）
其他內地產杉檜板類晒竹各種並に燒板荷著
●當店は製材工場の設置あり机、椅子類の木取りは勿論一般製材の需に應じ期日は最も確實に納品可仕候●御見積書直ちに御送附可申上候

朝鮮法規研究會編
▲ポケット形一千餘頁　▲總クロース金入美本　▲定價一圓二十錢送料　▲特價一圓八錢
縮刷　朝鮮法規提要
憲法·法例·官規·會計·恩給·文書·附錄·地方行政·社寺宗教·學事·兵事·教育·衛生·警察·財務·土地林野·河川·法務·産業·交通·電氣の十四類に大別し各項詳細を盡し苟も朝鮮に關する一切の法規を網羅して餘さず法律家は勿論官吏及會社工場其他一般商工業者等日常必携の良書也切に江湖の愛讀を望む
賣捌元　京城太平通　京城日報社代理部　振替京城三〇〇番

日本と古［illegible］賣入
振替二貳二九　電話五二七一番　京城本町　ウツボヤ書籍店

書畫骨董競賣入札
一日時　六月十三日　下見　六月十四日正午ヨリ競賣入札
一場所　壽町一丁目の出學校前　於有明樓々上
今回某家ノ所藏品全部成行競賣依托相成候間萬障御繰合セ御來觀被下度候
札元　竹內八百太郎　東野菊次郎　天池茂太郎

敷島號輕便ポンプ

◆防火撒水消毒兼用　殺蟲にも効果あり　說明書進呈
鋼製ニテ永久破損ナシ
大阪市北區堂島濱通一丁目二　製造元　三木商社ポンプ部　電話北五五一番
金拾五圓也　金拾圓也

大白粕
農蠶具肥料商　京城南大門通　戶田春藏本店　電話長三八六番·三〇六番　振替京城三七五番

五圓
振込めば五千圓　案內進呈
大阪北區堂島上町難波橋北詰　堂島信託所

人の氣づかぬ男女有望職業
特製藥士
一箇月間に自宅で獨習保證
卒業せば特典　號稱自宅で開業せば收益多大
今卒業生二千名に達す直ぐ入學せよハガキで申込次第規則見本進呈
東京市本鄉區追分町　日本通信藥學校

京城古市町電話二七四六
瓶類　畑兒弟硝子工場
特製人藥エキス瓶［illegible］に限る其他一般の御注文に可應候

法人登記

驪州金融組合登記中左ノ通リ變更ス
一、組合長［illegible］任期滿了ノ處大正八年四月貳拾六日定期總會ノ結果再選重任ス
二、監事［illegible］任期滿了ノ處大正八年四月貳拾六日定期總會ノ結果左ノ通リ選任ス
驪州郡州內面［illegible］
大正八年六月七日登記
京城地方法院驪州支廳

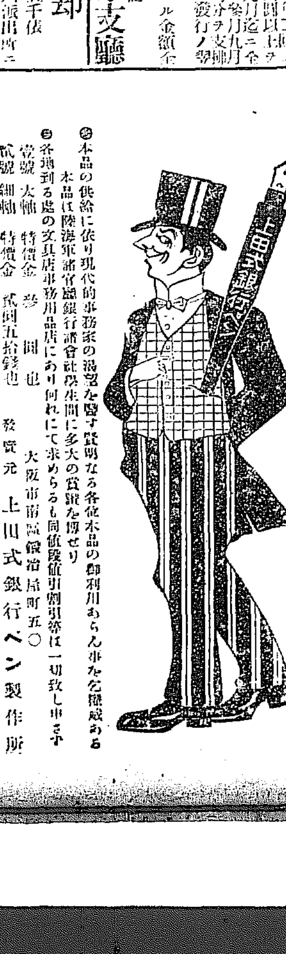
商業登記公告

一、株式會社朝鮮殖產銀行（社債）
第一回社債［illegible］社債ノ總額金五百萬圓［illegible］利率年五分五厘［illegible］償還ノ方法及期限［illegible］
右大正八年六月七日登記
京城地方法院鐵原支廳

第一回入札賣却
一、木炭　五千俵
右六月二十日京元線漣川驛構內ニ於テ入札賣却ス
三井合名會社　朝鮮農林事務所

スワン石鹸

製造元　神戸　日本リーバー・ブラザーズ株式會社

恐ル勿レ事務ノ堆積
天返し卓上事務用
上田式銀行ペンの偉力？

本品ヲ使用サルレバ十人分ノ仕事ヲ一人ニテ處理シ得ベシ
◎本品の供給に依り現代的事務家の渴望を滿す賢明なる各位本品の御利用あらん事を乞ふ
本品は陸海軍諸官廳銀行諸會社及學生間に多大の賞讚を博せり
◎各地到る處の文具店事務用品店にあり何れにて求めらるゝも同値段値引割引等は一切致し申さず
壹號　太軸　特價金　參圓也
貳號　細軸　特價金　貳圓五拾錢也
大阪市南區鍛冶屋町五〇　發賣元　上田式銀行ペン製作所　電話南四八番　振替大阪四七五四八番

自宅獨習
宮殿下台覽　皇后陛下御覽　天覽
文部省檢定試驗委員　共立女子職業學校教諭（執筆）
卒業一ケ年　月謝四十錢　見本附規則郵券二錢　論より證據
和洋裁縫講習錄
裁縫の本は多いが●何れも方法を並べた位で縫方など殆ど教へてないから●自習用にはならぬ●今度特別の方法により全く學校にて教授する同樣に分る樣多數の圖を加へ詳細叮嚀に說明し●自宅に居ながら東京の裁縫學校卒業同樣の學力が付く
生徒募集（教授內容）
▲和服裁縫科▲國民道德▲教育學
▲洋服裁縫科▲裁縫教授法▲洗濯
▲裁縫小物科▲色染▲試驗問題解
▲細工物科…等を全部教へ不明
▲袋物科…の處は質問自由
▲卒業證書を與ふ▽
新學期開始　人が學校に行くをうらやむなき文明時代來る速に入會
東京市神田區今川小路一番地　日本裁縫教育會

品質第一
銘酒瓶詰之一大權威
全道各地之需要激增

大阪府堺町
宅合名會社
攝津灘工場吟醸部

◇修正條約文 十四箇條に合致

ウィルソン大統領は言明して曰く獨逸の對案に對し修正して新に出來上りたる條約文は全部ウィルソンの所謂十四箇條に合致するものなりと（巴里電報）

◇支那正式交渉 山東問題と我回答

山東問題の日支交渉を迅速に解決せん目的を以て數日前支那徐總統より日本政府に向つて正式に其交渉の開始を促し來れり依つて我政府は愼重審議の結果山東問題の日支交渉は持期尚早しとなし巴里講和會議結了の上適當なる時機を選びて開始すべき旨支那に答辯する處ありたり　然れ共我政府はこれを動機として早晩來るべき同問題に對する帝國の方針並にその全權委員の人選につき昨今頻りに準備中なりと聞く處によれば其人選は愼重に審議を重ね閣僚靈宗共に兼備し帝國の使臣として其の使命を辱しむることなき大人物を任命する方針なりと傳へらる（東京特電）

◇三氏辭職發表

十日總統令を以て駐日公使章宗祥、幣政局總裁陸宗輿、交通總長曹汝霖三氏の辭職發表されたり（北京電報）

◇遣支艦隊準備 排日暴動形勢惡化に伴ひ

上海を中心とせる排日暴動は漸次形勢惡化し何時重大事件勃發するやも測り難きを以て遣支艦隊增援の必要あり佐世保鎭守府所屬第廿九驅逐隊野分、松風、白雪、綾（司令岡本邦男中佐）は十日同艦隊に編入せられ命令一下南支に向け出動の準備を整へたり（東京特電）

▽軍艦「千歳」急航

上海に於ける排日暴動益々猖獗を極むるより蕪湖島馬公碇泊中の軍艦千歳は其筋の電命に依り十一日上海に急航せり尚ほ佐世保在泊中の驅逐隊野分、松風、白雪、綾の四艦も十二日午後二時上海に向け急航す可し（下關特電）

▽我水兵上海上陸

上海には目下嵯峨、須磨の兩艦あり上海にて大規模の示威運動勃發し形勢急を告ぐるや上海碇泊軍艦須磨に座乘せる少將山崗司令官は蕪湖に碇泊中の軍艦嵯峨に急電を發し急遽上海に入港を命じ水兵の半舷上陸を許可せり　其乘組員は百二十名艦長少佐渡河正三郎氏にして須磨は乘組員三百名艦長大佐宮村啓造氏にして少將山崗司令官、參謀田中豐一氏乘組居れりと（上海電報）

▽漸次靜穩 商家開店＝罷業者復業

十日頃曹汝霖陸宗輿章宗祥等免職されたるとの北京電報に接し當地新聞は號外を出してストライキの勝利なりと報じ一般商家戸を鎖し市場依然開かれざるも南京路の商店中日用品の店は十日に至り戸を半ば開き開店するものあり九日の嚴重なる取締に依り學生の運動の氣挫けたるや商家は休業に倦めるにや一般に十日に至り開店し平穩に傾むけり九日一齊に休業せる浦東の苦力も十日午前九時頃より復業せり郵船會社の人夫の罷業も監督の下に復業せり今回の騷擾は絶頂を越へたるものゝ如く陸戰隊の上陸は其の必要なくして止むべしと思はる曹陸章等の罷職を許されたるを機會とし六日間の休業に苦しみたる商家は開店せん事を欲し一方煽動し來りたる新聞は港務局の態度強硬となれるより大勢非と見て筆を收め商家に開店すべしと說きたれば大勢平穩に歸したり然れ共十日に至り電話交換手スタンダード石油會社人夫等罷工する者ありたり一時に復舊する事困難なるべし山崗遣支艦隊司令官の申請に依り佐世保より驅逐艦四隻十四日迄に來着す可し（上海電報）

▽邦人租界に引揚ぐ

上海在留日本人は全部日本人租界に引揚げたり（上海電報）

▽示威運動終熄

北京において陸宗輿、曹汝霖、章宗祥等を免職に決せりとの報上海に達するや上海に於る排日示威運動は俄に終熄せり之れ今回の運動の性質及び裏面の黑幕の一切を語るに餘蘊なきものと言ふべし（上海電報）

◇孟督軍排斥問題 臆說流布と局面益々險惡

奉天張巡閱使が孟吉林督軍を排斥して之れを鎬威將軍に轉ぜしめ張氏股肱の臣なる第二十七師長孫烈臣氏をして之に代らしめんと熾に暗中飛躍を爲し吉林省內より四名の代表者數箇條より成る彈劾書を携へ九日朝長春驛着奉天にて張氏と打合せの上北京に向ひたる事は既報の如くなるが之に關聯して豫て噂ありし巡閱使公署分局を設置して第二十七師の兵士來長する事となり既に城內各戸に宿舍割を爲しつゝある模樣にて局面益々險惡となれり一方孟督軍に對する省民の態度は甚だ冷靜にして信望失墜の感あり過般張氏の來長に就き同氏は單に第三旅長の病氣見舞と言ふも實は唐及び裴鎭守使が張氏と氣脈を通ぜる傾向ある爲め唐、裴兩氏の意思を緩和す可く來長せるものなりとか或は又孟氏は既に自己の形勢非なるを悟り中央政府に向け辭任を申出でたりとか種々の臆說流布せられ孟氏の前途甚だ不安の狀態にあり（長春特電）

◇故德大寺公 葬儀

十一日は故從一位大勳位公爵德大寺實則公の葬儀當日につき午前九時千駄ヶ谷の本邸に於て平田盛胤祭主となり神式を執行し喪主公弘氏を始め親族一同の拜禮あり次いで弔勅使、三條御使、龜井東宮御使拜禮あり夫より伏見元帥宮殿下御親拜あらせられ次で各宮の御使順次拜禮し午後一時告別式に移り棺前には兩陛下東宮殿下より御下賜の眞榊を立て先日下賜せられたる菊花章頸飾其他內外勳章を飾り軈て平田祭主棺前に進み誄詞を朗讀し喪主公弘氏の拜禮に次ぎ親戚初め葬儀參列の山縣公代理松、侯原首相以下各大臣其他文武官數百名の拜禮あり續いて午後五時葬儀掛長長崎省吾氏其他各家族親戚等棺側に附き添ひ同邸を出棺谷中の墓地に向ひ莊嚴なる埋棺式を行ひ六時式を終りたり（東京電報）

◇學位授與式

文部省にては十二日午前十時學位授與式を行ひ左記の諸氏に對し各頭書の學位を授與したり（東京特電）

農學博士 北海道士族 高橋榮治（北海道帝國大學論文提出）
農學博士 東京府平民 鈴木眞玄（九州帝國大學論文提出）
農學博士 兵庫縣平民 安藤廣太郎（東京帝國大學論文提出）
醫學博士 靜岡縣士族 藤澤幹二（東京帝國大學論文提出）
醫學博士 新潟縣平民 岩崎德松（九州帝國大學論文提出）
醫學博士 三重縣平民 加藤森夫（東京帝國大學論文提出）
工學博士 奈良縣平民 喜多源逸（京都帝國大學論文提出）
工學博士 九州帝國大學教授 [illegible]融（九州帝國大學總長推薦）
工學博士 九州帝國大學教授 森兵吾（九州帝國大學總長推薦）
法學博士 京都帝國大學教授 森莊三郎（東京帝國大學總長推薦）

□誄詞竝に御下賜品 故德大寺公へ

聖上陛下より勅使日根野侍從を以て故德大寺實則公に賜はりたる誄詞左の如し（東京特電）

誄詞

維新ニ際會シテ皇猷ヲ贊襄シ側近ノ要職ニ膺リテ輔弼ノ重任ヲ兼ネ夙夜匪懈ノ誠忠夙ニ顯ハレ坦懷溫容翼々ノ誠見ルヘク名門ノ耆宿ヲ以テ一世ノ瞻望ヲ荷フ忽チ訃音ニ接ス曷ゾ軫悼ニ勝ヘン玆ニ侍臣ヲ遣ハシ賻ヲ賚シテ以テ弔セシム

兩陛下よりの御下賜品如左

天皇陛下御下賜品　一祭粢料一封、一幣帛（紅白絹四疋）一饌八臺、一御榊一對

皇后陛下御下賜品　一祭粢料一封、一御榊一對

◇官鹽局民營

鹽務署なる長春吉、黑官鹽局は今回其の經營を民間に移す事となり之が爲め近く曹局長は北京に赴くべしとの說あり（長春特電）

◎京畿道管內工產調查 四千五百萬圓（前承）

▲藥製品　草鞋、叺、筵にて戸數三十九萬八千七百三十六戸、百八十七萬八千五百二十三圓 ▲冠物類　帽子、笠子、農笠等にて戸數六百二十九戸、十五萬八千百三十一圓なり ▲木製品　指物、挽物、下駄、鞋、木履其他木製品の製作六百九十五戸、百二十四萬八圓なり ▲布帛製品　チョッキ、風遮、吐手、袋物、刺繡等合計三十三萬六千六百圓 ▲鋲釦、玩具　農具、養蠶具、漁具、船舶等合計二萬二千三百三十五戸、四十三萬八百四十七圓 ▲酒類　清酒、味淋、燒酎、混成酒、果實酒、藥酒、濁酒、其他等合せ四萬一千八百一戸三百二十四萬九千二百五十圓 ▲醋、內地醬油　內地味噌、麴、麴子等合計戸數六萬五千六百卅五戸百五十五萬一千七百四十八圓なり ▲穀粉類　麥粉、蕎麥粉、十萬六千五百三戸、百二十二萬二千二百十四圓 ▲澱粉、干麵類　飴、菓子、蜂蜜、葛等五千五百九十八戸、九十九萬六百九十一圓 ▲罐詰及壜詰類　水產物、鳥獸肉、蔬菜、果實等にて二戸、一千八百六十圓 ▲ハム、清涼飲料　は八戸五萬九千四百九十四圓 ▲煙草類　煙草並に刻煙草類の製造二百三十七戸、一千三百十二萬四千九百一圓の生產あり ▲皮革製品　洋靴、鮮靴、鞄、背囊、彈盒、牛馬具類一百九十七戸、百五十八萬二千七百二十五圓 ▲動物性脂油類　牛脂、鯨油、豚脂、魚油、蠟其他三千五百七十四戸、十三萬七千二百六十九圓なり ▲植物性脂油　荏油、胡麻油、大豆油、落花生油等七萬八千百十三戸、三十[illegible] ▲藥劑　人蔘製劑、沃度類、加里類、硫酸等六十三戸、三百三十三萬九千九百三十圓 ▲石鹼　化粧用、洗濯用を合せ十三戸十二萬百七十六圓なり ▲化粧品　白粉、化粧水、香油、香水等合せ三十三戸、九萬六百十圓也 ▲塗料　漆液、ホイル油等を合せ二十四萬四千七百三十八圓なり ▲燐寸　黃燐、安全合せ一戸四萬六千八百九十三圓なり ▲コークス　二戸十六萬六千百十三圓なり ▲肥料は三萬六千三百七十三戸、三十七萬三千四百七十六圓也（終）

◎北鮮大事業勃興 兩江拓林と森林鐵道の交讓

工學博士渡邊嘉一氏が發起人總代とする兩江拓林株式會社は最近咸北道廳經由出願したるがその內容は資本金

▲三千萬圓を以て（一）清會線古茂山より茂山に至る輕鐵（二）咸北吉州を基點とし惠山鎭に至る輕鐵を敷設し（一）は豆滿江沿岸茂山附近の大森林を（二）は鴨綠江沿岸の國有大森林を伐採し運送し咸北の適地に工場を設立しパルプの製造並に製材事業を行はんとする計畫なるが右は十二日總督府より許可されし大川平三郎氏等有力實業家の發起せる朝鮮森林鐵道の第二期並に第三期計畫に關したる事業たり旁兩社の間に何等かの連絡なきやを思はざるを得ざるが聞く所によれば渡邊博士等にも大川氏等が出願せる資本金一千萬圓の朝鮮森林鐵道の

▲第一期計畫たる咸興より長津を經て鴨綠江岸厚州に至る鐵道敷設並に製紙製材計畫あり之が形勢を來さんとせしより總督府當局者は非公式に兩社計畫者に對して斡旋をなしたりと思はる・節あり結局朝鮮森林鐵道は其の第二期第三期計畫を擧げて兩江拓林に讓り兩江拓林は如上の計畫を其の目的として咸興より厚州に至る輕鐵計畫を斷念するに至れるものにて兩社互讓の結果なる如し尚ほ

▲兩江拓林事業は北鮮資源の開發上緊要なるも鐵道線の完成を待たざれば操業困難の事情あるやにて從つて同社の許可並に事業著手は未だ遠かるべきか

◎京畿收繭郡別

京畿道管內に於ける春蠶收繭豫想高は一萬八百四十二石なるが掃立枚數は三萬九千三十六枚にして其の一枚當り收繭量は二斗八升に當れり之を前年春蠶に對比すれば掃立枚數に於て二千四百三枚を收繭量に於て三百五十九石の增加なり收繭量を郡別に表示すれば左の如し

郡名	掃立枚數	收繭豫想高
京城府	五八	一五石
仁川府	一五	三
高陽郡	六一八	一四二
廣州郡	四、〇二〇	九〇四
楊州郡	二、九〇四	八八八
漣川郡	五、八三五	一、七五七
抱川郡	四、五〇〇	一、五七五
加平郡	四、八〇〇	一、一四五
楊平郡	三、二〇〇	七五〇
驪州郡	一、二三三	三三九
利川郡	八二七	二六四
龍仁郡	二、二〇八	五八四
安城郡	七六〇	一八二
振威郡	四〇六	九二
水原郡	一、五四二	三八六
始興郡	一、三四三	三六五
富川郡	五七六	一五二
金浦郡	三二五	九〇
江華郡	五五〇	一二二
坡州郡	一、〇〇二	二七〇
長湍郡	二、一六〇	六五〇
開城郡	五五四	一六七
計	三九、〇三六	一〇、八四二

◎野村社長張宴

來城中の滿鐵社長工學博士野村龍太郎氏は十二日午後七時より披露の意味を以て朝鮮ホテルに多數官民を招待張宴せりデザートコースに入るや野村氏は起つて不竹揣らずも二度滿鐵社長に就任する事となりしが一昨年來鮮滿鐵道の經營委任を受け居れる關係上朝鮮とは頗る密接の間柄にあり今後各位の御後援により社務の經營に大過なきを期せんとす萬事御同情を賜はりたしと述べ右に對し山縣政務總監は謝辭を述べ石炭供給に對する滿鐵の態度に對し謝意的の言辭を以て供給量の增加を希望し主客歡談の裡に別室に藝妓の餘興等あり散會せしは十時頃なりしが來會者は山縣務總監、渡邊高等法院長、國分次官、松永小原持地關各長官、國分宇佐美中村芳賀總督府醫院長、大野村兒島中將、前田少將、嘉納副總裁、松平東拓理事、柳本商議副會頭等主客合計約二百名なりき

◎入澤部長榮轉

京畿道第一部入澤重麿氏は今回青島民政署內務部長に榮轉することゝなりたるが氏は語りて曰く余の青島守備軍轉任は既に內定し居るを以て辭令あり次第直ちに赴任すべし。余は以前關東都督府に在り同地方には常に往復し多少事情に通じ居たるも同地は近年非常の發展を遂げ總ての狀況も亦一變し非才余の如きが果して重任に堪ゆるや否や自ら危ぶむ所なり朝鮮には大正元年來任し今日迄足掛け八年間在勤したるが近く去らむとするに當り惜別の情に堪へざるものあれど後年又更に來鮮の期あるべしと

◎恩賜金追加豫算

大正八年度京畿道臨時恩賜金追加豫算左の如し

歲入臨第一款追加金二萬四千圓歲入合計十七萬九百四十三圓 ▲歲出臨第一款追加金二萬四千圓歲出合計十七萬九百四十三圓

◎製絲不適繭處分

京畿道高陽郡、廣州郡、始興郡內に產する繭は從來京城獨立門外四製絲會社に於て共同販賣に附し品質優良にして製絲に適するものは同所に於て直ちに購入するも製絲に適せざる屑物、玉繭等も同時に集まり來るを以て之れが處分には當局の頗る迷惑を感ずる所ありしが今年よりは蠶業組合聯合會中央會に於て實地立會を爲し居る類は一切當業者に賣拂の斡旋をすることになりたりと

◎大川氏歸東

來城中の製紙業家大川平三郎氏一行は十三日午前七時三十分南大門驛發列車にて出發歸東する由

◎香川縣視察團

朝鮮實業會社主催香川縣朝鮮視察團一行二十七名は釜山、大邱、大田、木浦、群山各地視察を終へ十二日午後四時十六分南大門驛着列車にて來城在住香川縣人會員其他の出迎へを受け不知火に投宿したるが同一行滯在中の視察日程左の如し

十二日午後休養、十三日午前總督府訪問、中央試驗場參觀、東拓午餐會、午後總督府茶菓、物產陳列場參觀、十四日秘苑昌慶苑拜觀、東亞煙草視察の後仁川に赴き築港其他視察直に歸城同夜縣人會歡迎會、十五日午前景福宮見物、爾後自由行動、十六日午前九時五十分南大門驛發開城に向ふ

◎郵便局長異動

今回左の如く鮮內主要局長の異動あり

大邱局長　市橋力　平壤郵便局臨時在勤
新義州局長　向井田善五郎　大邱郵便局長
遞信局在勤　北村雅吉　新義州郵便局長

◎學校設置認可

左記の地方に於ける各小學校普通學校設置の件は六月十二日附認可されたり

▲全南莞島郡青山公立尋常小學校 ▲同濟州島城山浦公立尋常小學校 ▲京畿道始興郡軍浦公立普通學校 ▲慶北善山郡船尾公立普通學校 ▲平北定州郡葛湖公立普通學校 ▲江原道江陵郡新里公立普通學校

◎用代隣善校長著任

釜山に退職せる本宿善隣商業學校長の後任として用代仲次郎氏は十日着任同校舍宅に入れり氏は鹿兒島縣人にして香川縣立商業學校長たりしと

◎下關支局開設

本社は逐年朝鮮開發の進展に隨ひ日本の關門たる下關に一機關を設置するの必要を認め去る四月同市に支局を設けて大いに力を入れ貿易に効さんことを期せるが頃日設備漸く成りたるを以て來る十五日を卜して同地の紳士を招待し自祝宴を催す可し

◎加藤社長出張

本社長加藤房藏氏は本社下關支局開設祝宴を催す爲め十三日朝出發同地へ出張十七日歸城の豫定なり

人事消息

▲國分司法部長官　十三日夜平壤へ向け出發の筈
▲松井警官練習所長　內地に於ける警察事務視察並に巡查志願者募集の爲め東京、東北、北陸の一府十餘縣に向け往復約五十日間の豫定にて十四日朝京城出發出張すべし
▲三島太郎氏（殖銀頭取）　十二日夜歸城
▲森勸業會議所、渡邊秘書役　同上
▲山本唯三郎氏（松昌洋行社長）　十一日夜入城天眞樓へ
▲小野康氏（大分縣議士）　十二日夜天眞樓へ
▲星野龍作氏（福岡縣議士）　同上

烏瞰錄

內地では未だに米問題で大騷ぎをやつて居るが何と云つても人間の增加に比例して米の生產高が增加しない限りは問題が絶えぬ▲其處で根本的解決をやるには他に寄る樣な事では一時的で駄目だ何としても自發的でなければならぬ▲故に解決の妙案は先づ人間を減らすか米を殖すかに限るが人間は其う無暗に減らす譯に行かぬ▲然らば何うすれば好いかと云ふと差し當り海外移住を鼓吹獎勵して少しでも有用に減らす外仕方はなからう▲何とかしなければならぬと識者達も大分頭を痛めて居る樣だが赤門の桑田博士等は頻りに斯う云つて居る▲其の一方便として米產地の名高い暹羅へ何とか渡りを付けて肥沃な土地を借込んで大いに米を作るが好い▲其うすれば米の增加と移民と同時に出來て是位甘味い話はないと▲一方又或る方面では瓜哇で大規模の米田を開く計畫をしたところ甘蔗業者が反對したので其の計畫を中止して頭を捻つて居る向もあるとか▲吾々から見ると其んな暹羅や瓜哇など遠方へ行く必要はなからうと思ふ▲其うでふここなら何故に朝鮮へ來ぬか朝鮮にはまだ耕地もある耕地とすれば立派な土地もある米作の改良餘地もある其樣に暹羅や瓜哇の他人の御厄介にならぬでも好い▲殊に滿洲でも立派に米作は出來るぢやないか支那では遠交近攻と云ふのがあるが日本では遠親近旨と云ふのがあるかも知れぬ▲而し之れ迄內地人中には外米と朝鮮米とちがへて一口にナーンだ朝鮮米がなぞとけなして居た人もあつたからチト面目ないかナ

◎國際汽船進捗 創立時期近し

準備取急ぎ中の由商船價の事に一圓に止むる事とし即ち傭船料收入しては諸の銀行側は噸三百五十圓の見積りに於て當初十二圓平均と計上したるものを十圓に引下げ近[illegible]

下關期米持合

[illegible]

仁川期米 十二日後場

[illegible]十五錢と下押せしが押目は買物あり料の弱材料が下旬には保合破れを見てヂリ〳〵高の八十五錢と盛返し三四錢を保合ひ二錢と不勢を示し[illegible]

節　三十六圓八十四錢 [illegible]

京日案內

▲申込後中途廢止の節は料金不返戻
▲六回以上の御申込は特に割引のこと
▲御照會は返信料にあらざれば回答せず
普通七行 一回前金 拾錢 番外 壹圓

男 女　藥局生及見習 入用志望者は至急申込まるべし　仁川 佐藤病院

乳母 年齡廿貳參歲卅一貳歲に當る者 乳なく共右年齡に當る者は女中に雇入　京城新町賣藥雜貨商 橋本商店

店員入用 年齡廿歲以上三十四五歲迄本人來談あれ但保證人を要す　京城本町三丁目 電二八三 大石衣服店

漢江遊船 舊龍山漢江電車終點 共樂社（電話五二八番）

店員入用 希望者は直接本人來談あれ　古市町 電話二六一三番 和泉商會

店員募集 希望者午後來店　新龍山電車終點前 龜屋雜貨店

白色ウズラ鳴鶉 鶉の飼料及雛卵販賣　仁川府本町四丁目 觀海園 養鶉所

◎格安賣家 出入ニ便利ノ地都合ニヨリ土地モ賣却致升 姓名在社

店員募集 左記の業務に經驗有る者希望者は自筆の履歷書携帶來談ありたし　京城蓬萊町一ノ九〇番 平田運送店

記帳係入用 年齡卅歲以上 市內に確實なる保證人を要す　京城南大門通三丁目 果物青物問屋 松原峯藏

內勤社員（庶務係）內地人壹名 同（通譯兼庶務係）鮮人壹名採用 希望者は履歷書持參來社あれ　京城長谷川町五一八番地 帝國公債株式會社支部

◆電話に金融並に賣買 迅速極秘に御取扱可致候　櫻井町一ノ九參 電話六三貳番 增田政夫

◎不動產 其他一般信託金融　京城黃金町若草町通 電話九八九番 犬島商會 信託部

年金恩給 低利長期五ケ年 判決なし即時御立替　西本願寺表門下入 京城永樂町二丁目 江州屋本店

熱涙!! 秋を絞る大悲劇 是非ハンカチをお忘れなく…
新派琵琶入 露の若草
舊劇 四郎五郎大奮鬪 旭權九郎
傑作の新 連續寫眞 パテー傑作十連續大映畫の隨一 覆面の呪 全三十卷（最初四卷）
本日より公開 連日大入御禮料金普通 黃金館

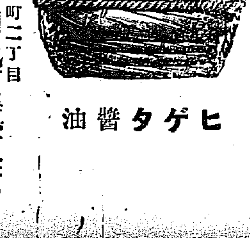
●職工募集
當組合に職工募集す希望者は姓名年齡火熨斗場、洗場の別を明記し至急左記の所へ申込まれたし
京城永樂町二丁目東京屋 木村幸三郎 電話二五八四番
京龍西洋洗濯組合
仁川西洋洗濯組合

御化粧用 ベスパー石鹼

大連 萬玉洋行

夏の肌著 クレープ（立縮）
紳士用　シャツ 七拾八錢以上　半ズボン下 七拾八錢以上　同 絹縮製 五圓三拾錢以上
婦人用　長ジュバン 壹圓以上　肌著 貳圓以上　腰卷 八拾錢以上
メリヤス アミシャツ 各種取揃申候
京城本町 塚谷洋品店 京城出張店

貸船 漁獵 漢江遊船倶樂部　京城府龍山元町四丁目河岸 電話一〇番

宮內省御用達 千葉縣銚子港 銚子醬油株式會社釀造

ヒゲタ醬油
代理店 京城明治町二丁目 櫻正宗發賣元 山邑京城支店 電話長八四九番・四五四番 振替貯金口座京城七五番

京城西小門町一二番地 田中丸病院
院長 醫學士 田中丸治平
副院長 醫師 上野和夫
【入院隨意】普通病室隔離病室の設備あり
電話八八五番

發行兼編輯人 [illegible]　印刷人 [illegible]

食事中の兵隊さん

龍山兵營物語 (1)

三つの樂しみ

寢る事、食る事、入浴

一日平均十七錢七厘の御馳走 魚と野菜の煮付は一遍に嫌ひ

十日に一度の儉約日

明け易き起床喇叭の聲に、夢を驚かされ短夜の寢よとの喇叭響く迄汗みどろになつて働く兵隊さんの此頃の生活を見るべく先づ歩兵第七十八聯隊の營門を潜る、額に日露戰役記念の負傷の痕鮮かな堀田聯隊長は『さア御遠慮無く見て下さい』と先になつて案內する營庭ではフライ鍋にラードの煮えくり返るやうな日を浴びながら盛んに中隊教練を演つてゐる中隊長の太い號令と暑苦しく兵隊さんの額には玉のやうな汗が流れてゐた起きるも寢るも號令の下に動かねばならぬ兵隊さんの生活は他目からは如何にも辛さうだが、兵隊さんから云はしむれば此の中にも一種云ふ可からざる樂しみがある、

みつしり演習 をやつた後の飯のうまさ、入浴の心地良さ、夜になつて酒保を襲撃して京城豆をかぢりながら戰友と種々語り合ふ樂しさ、其處には何等の慾望も無ければ邪念も無い斯うして彼等は消燈喇叭の音と共に寢臺の毛布の中にもぐり込むのである、昨今の起床は午前五時半、朝食が六時半、晝食が十二時、夕食が七時、點呼が九時、消燈が九時半である、來月になると起床時間も與へられ、兵隊さんの最も樂みとする處は寢るのと食るのと入浴の三つである、其の樂みの二つである食事は一食二合の規定、即ち

白米一合四勺 に麥六勺であるが演習が劇しいだけに大きな飯盆に山と盛つた飯も忽ち平げられて空虛となる、飯を除く一日分一人の費用は平均十七錢七厘で是れを內譯すると魚菜が十二錢八厘四毛、庖厨諸品が三錢五厘六毛、薪炭が一錢三厘となる併し火曜の演習の激しい日には二十二三錢に超過した御馳走をつける、例へば朝は豆腐汁(切麩、味噌、白豆腐)澤庵、晝が(菁菜、麩豆腐、煎子、砂糖、醬油)澤庵、夜が

牛肉のフライ に澤庵と云つた類である、其の代り十日に一度は十四錢とか十五錢の御儉約日もある

兵隊さん一般の嗜好物はごく俗に肉饂飩、浸しもの、魚の煮付、牛肉等であるが一體に魚と野菜と煮びたしたものは遠大食漢の先生達も『こんな生臭いものが食へるか』と一切の澤庵だけで滿足するのもある、夏期に於ける注意食物は左の品々が舉げられてあつた、蟹、蝦、章魚、貝類、烏賊、鯖、鰻類、胡瓜もみ、一夜漬、蒲鉾、鰛、鰮、鱒、生鮭、刺身、牛豚等で勿論是等が不消化物であるからであることは云ふ迄もない。

巴里談語

蠟細工のお人形

佛國新聞の園侯評

本社特派員　上田碩三

四月十一日勞働法規の附議されたる第四回巴里會議全員會に於て我が西園寺侯は初めて會議に列席した。席次は園侯、牧野男、珍田子、伊集院、松井の順で支那側及びヘジヤヅの全權と向ひ合つた所。演說者は英、佛、伊、白、其他諸國の勞働首領、又は社會黨の領袖だけに云ふことが大膽で且つ

頗る雄辯 だ。白國のヴァンダヴエルト氏の如き有名な社會黨で今朝ブラッセルから飛行機で飛んで來てやつと會議の間に合つたさうだが、演說は當日第一等の出來で新聞記者席では公開演說で聴いて居る積りか切りに拍手をして居る者があつた、亂暴と云へば亂暴だが別に怪しんで咎める者もない。全權席ではヘッド、テーブルのウ氏や、ロ氏を首め其他一同の全權が相變らず不行儀だが、獨り

殊に園侯 の御行儀の善いと始めから終りまで眞直にチヤンと手を膝に置いた儘滅多に手も動かさない、椅子に肘を突いて頭を傾けるやら、机に頰杖を突くと云ふ樣な不行儀なことは我が全權中には誰一人するものはない。若し西洋人に日本の小笠原流の禮儀が解つて居るなら嘸全權の御行儀を賞めるとだらう、なんかと思つて居たが翌日の

新聞を見 ると園侯を蠟細工のお人形のやうにキチンと坐つて居た、などゝ評しておつた。ウィルソン氏のお行儀は大して惡い方ではないが、あまりヂットはして居ない、英語の演說の時、殊に米國と云ふ言葉が這入ると感心に謹聽者の方に向き直つて熱心に謹聽しながら屡々うなづいたりする。其他の時は左隣のランシング氏とクレマンソー氏又其の次ぎのロイド、ジョージ氏などゝ能く何事か話したり、

紙片に書 いたものを取り遣りする。當日、殊にウイルソン大統領のお行儀で目に立つたのは始終ハンケチを出しては口の邊を押へて血の滲むのを止むる樣な手つきをして居たことで、口さがない巴里ッ子は疾くも之を種にして大統領婦人が何うしたとか美人のタイピストが居るとか居らぬとか、ウイルソン氏が二三日四頭會議に出席しなかつたのも、そんな所に原因だとか何とか頻に其れから其へと言ひ傳へて居る。(四月廿八日出巴里にて)

○新議事堂起工近し

圖案が出來たら直ちに着手

議院建築局にては曩に懸賞を以て募集せる圖案の第一回審査を了り目下其入選者をして夫々敷地たる總理大臣官邸前に適合すべき圖案を作製せしめつゝあるが右に就き同建築局理事官宮田貴族院書記官は語る『議院は昨年から十箇年計畫で本館と貴衆兩院議長の官舍を建て續いて第二期計畫として

◇首相官邸 並に附屬官舍其他を建てる筈で今の首相邸等は取り拂はれて議員事務所や集會所の如き議員街を建て政黨政派の控へ所なども同時に建築する計畫である昨年から今年中は建築の準備時期で來年早々基礎工事に取り掛るが建築圖案の懸募者百十八名中採用した二十名で目下作製し居る八月十五日迄の期限に提出されたのを

◇審査して その中の優秀なものに據り起工し來年三月までの議會開會中に地鎮祭を舉げやうと計畫して居る、今の所では移轉建築が主で差し當り馬政局を急ぎ既に神田橋內元騎兵聯隊跡へ八分通り出來上つたから暑中休暇中には引越しが出來やうと思ふ、次が樞密院事務局と同議長官舍だが之は法制局前の

◇千二百坪 の埋立が竣工するを待つて起工し來年の冬迄には竣工する積りである、其設計は目下圖案中で追つて其の中より優秀なるものを選んで起工するのだが議院建築局で豫定して居る概要は現馬政局より樞密院事務局に至る間の敷地一萬八千餘坪中馬政局より舊獨逸大使館前に至る高臺に東向に建築し樞密院事務局より白耳義大使館に至る低地を

◇庭園に充 て正門は現樞密院事務局正門の處に當てられてある附屬官舍は現首相官邸を側面に移し往來を隔て、舊鍋島邸との間に副議長官舍を挾み兩議長官舍(東側貴族院西側衆議院)を建て更に陸軍省副官々舍に連なる舊獨逸大使館前三角形の官有地は小公園として風致を添ふる事となるらうが夫は設計者の手腕に俟つ事になつて居る』(東京)

○伐木業者大恐慌

支那官憲、鴨綠江上流に於て多額の伐木を沒收

鴨綠江上流に於ける日本人の伐木業者に對し總統の許可證を有するに拘らず地方官の許可無き者は該伐木を沒收すべしとて戍申洋行は一萬三百尺、一萬千七百六十圓山口組は八千百五十尺、一萬千五百五十圓を沒收せられ輯安縣にても三合公司は千九百尺、二萬八千四百自圓小林商行は八千五百尺、價格一萬九千五百圓を沒收せられたるを以て何れも交渉中なりしが十一日に至り何等其効無しとの報當地に到着せり(安東特電)

○鵞口瘡終熄

昨年一月以來各地に流行を初めたる流行性鵞口瘡は其流行區域十三道六府百四郡に亘り初發以來發生頭數三萬五千九百四十五頭あり今月十二日の調査に於て全治三萬四千二百十三頭斃死千四百二十八頭に達し此の率四パーセント強に當り現在病牛三百四頭なるが京畿道は五月十九日忠淸南道は四月九日慶尚北道は三月十三日慶尚南道は三月六日黃海道は四月十九日平安南道は四月十四日平安北道は五月二十三日咸鏡南道は四月二十七日咸鏡北道は五月二日を以て終熄し、爾來各地に發生なく全く終熄したるに依り不日總督府告示を以て牛疫地に於ける諸牛其他の出入及び牛市場の開設の停止は全部之を解除せらる、筈なるが右の流行に依り各地に於ける交通經濟其他生活上に尠少ならざる影響を與へたるは甚だ遺憾とする所なりと當局は語れり

○佐連線は十四日迄に

開通する見込

先月三十一日以來佐世保大連間の海底線不通の爲め右兩者間の電信は京城局に於て中繼處理しつゝありし爲め自然電信の遲延を來し、遂に遲延の止むなきに至るもの多々ありし所に就き遞信當局の談を聞くに當局に於ては直ちに右電線故障の箇所修理の爲め遞信省所屬沖繩丸を急派して作業に從事せしめつゝあれば十四日迄には全通の豫定なれども近來天候不順なれば作業を妨げらる、こと多く天氣次第にては豫定の時日までに全通不可能なるやも計られずと

○外人の監獄觀察

罪囚に對し親切な設備の行届いて居る事に感服

牧師スミス氏は去る七日朝鮮人側南監理派牧師チョータイン氏を同伴し西大門監獄を參觀したるが氏は感想を語りて曰く『私は特に視察せむが爲めに往訪したのではない。チョータイン氏が日本語を解しないから同行したのです當日十一時半から午後一時迄何彼と見て來ましたが他に付いて行つたのですから左程の印象がありませんが自ら親た所を以てすると罪囚に對しては非常に親切に待遇して居られる、殊であるし監獄の設備にも周到な注意を拂つて居らる、のには驚嘆の外はありません是は私が聞いた通り又は眼で見た印象の通りに語るのであります。多くの監房に清潔が行届いて居るやうに拝見しました。柿原典獄が温良で有る、から私達も安心して參觀いたしました一口に總てを申上げると只今は善い印象が殘つて居るのみであります』と喜んで居る樣であつた。

○入梅の天候

十二日は入梅である全鮮各地とも概して曇天で京仁方面では北東の強い風が吹いて居た蓋し十一日に支那山東省の南部に在つた低氣壓は兩三日來日本海方面に停滯しつゝある高氣壓の爲めに其の進路を阻止せられて捗々しく移動することが出來ず十二日の朝になつて其位置を動かないで氣壓の變動といふものが至つて尠かつた乃ち陰鬱な天氣を持續した譯であるが濕度は十一日朝が攝氏の二十度三分で例年に比べると五度ばかり高かつたが十二日朝になつて十五度九分に下降した是れ例年と略一致した氣温で爾來陰冷な濕度を保つて居たが十一日來國境中江鎭方面では十粍、南鮮の木浦邊では四粍の雨を降らし釜山邊でも微雨があつた之れで見ると朝鮮全道の入梅天候は概して陰雲で所々に少量の降雨あり濕度高く氣壓に差したる變動がなかつたと云つてよからう

○景氣の好い勞働者

歸方へ地方へと流れて行く

建築界が色めいて京城では大工事が續々起りつゝある其上各種工場の勃興で非常に隆盛である爲め最近京城の勞働者も日給一圓は安い方で勞働者は素晴らしい景氣を以て各所に大工左官石工等も大建築が續々起るので京城の勞働者は漸く地方へ流出する傾きがある左官業組合では左官が滿洲や難南あたりの大工事場へ流れて行つて日に日に減つて行くので此の儘で進むと京城では工事に暇が無くなるだらうと心配して居る從來組合としては種々と足留策を廻らし目當二圓七十錢を三圓に値上したりして彼等を引留めて居る朝鮮土木協會が勞働者の爲めに無料宿泊所などを計畫し著々研究を進めてゐるなどは確かに其一反映であらう

○癮者の救治は

頗る困難

當局は斷然禁遏主義を

阿片令制定の精神は既に公表せられたる其筋の說明に依り明白なるが當局は從來阿片中毒に罹り癮者となれる者の救治に就き

▲某當局は 語つて曰く『全鮮の阿片煙膏及びモルヒネ吸食注射人員は其正確を期する能はざるも去る四十四年三月の調査當時に於ては阿片煙膏吸食者鮮人千四十九人支那人三百二十八人計千三百七十七人モルヒネ注射鮮人千四百二十四人支那人十八人計千四百四十二人總計二千八百十九人を算したるが爾來警務官憲の取締と死亡者等の原因より

▲漸次減少 の見込なり而して彼等癮者の習路を辿るに多くは續出稼の勞働者にして彼の地在住中支那人に惡化せられたる者にて是れが救治に就きては總督府警務部に於て與合治療を行ひしことあるも其成績如何に至りては良好なりしと稱するを得ざる狀況なり即ち一昨年の收容人員三百名は昨年に至り五十名に減じたる如きも其間の半數は一年收容せられし者なりと云ふに見るも其救治の困難なるを知るに足るべし去れば當局にては阿片令制定の初めに當りては

▲現に臺灣 に行はれつゝある如く癮者に限り鑑札を下附し公然吸食を許すの議無きにしも非ざりしも係かる陋習を公認するは一國文明の恥辱たるのみならず法の精神にも背反するものなれば斷然禁遏主義を執るに決したるものにて將來彼等癮者は醫療に依るの外阿片を吸食し若くはモルヒネ注射を行ふこと能はざることゝ從來と差異なし唯茲に憂ふべきは新令の發布と共に

▲違反者の 續出せんことなるが蓋し是止むを得ざることなるべきも漸次絕滅するに至るべし、尙價格半減の結果一時非常に罌粟栽培熱は多少減退するも朝鮮は內地と異なり耕作せざれば滲ひなかるべしと

貞隆　居所知ラセヨ
於京城南大門驛前京城旅館　北島

○常の花一行

下關發渡鮮

鮮滿巡業東京大阪合併相撲中常の花一行百餘名は十二日午前九時三十分着關同十時卅分下關發渡鮮せり(下關特電)

○軍人分會總會

京城在鄉軍人分會にては十五日(日曜)午後二時より奬忠壇に於て總會を開催する筈なるが當日雨天の際は二十二日(日曜日)に延期する由次第左の如し

▲分會長開會の辭▲勅諭奉讀▲會務報告▲訓示▲講話▲分會長の謝辭▲評議員の改選▲餘興▲宴會▲解散

○鴨綠江橋梁通過者

五月中鴨綠江橋梁を通過したる船舶人員及び車輛數は船舶一千二百二十三隻人員十萬六千六百七十一人人力車一萬七千三百九十三輛自轉車三千九百八十一輛なりしと

演藝

▲壽館　十三日より水戶一門の評ある東洋軒雲右衛門一行にて開演、雲右衛門は今年限りにて浪界を引退する由なれば彼が名喉に接するも恐らく是が最後となるべくサツポロビールは當地興行中大々的に後援する筈

▲喜樂館　十三日より左の新寫眞と差替へ△寫眞南米猛獸狩△滑稽デブ君の結婚△社會劇宿怨△舊劇中山安兵衞

▲黃金館　十三日より寫眞差替へ△滑稽證據蒐集△實寫陸軍大演習△勞劇旭播九郎△新派悲劇露の若草△連續寫眞覆面の呪

▲壽座　喋島會文福一行十三日の替り狂言左の如し△時雨傘二場△恩讐四場△子煩惱二幕△萬壽劇かしこの一場

EAU/DE FLEURS

made from the best material through a perfect chemical process, has a delicate and exquisite fragrance. The application of this Mitsuwa Lotion on your underwear, towels, handkerchiefs, sheets or into the water when washing or bathing, will be charmful and quite refreshing.

Price 45 Sen and 70 sen.

芳香馥郁たる家庭用肌着香水オー・ド・フラル

○ミツワ花の雫

從來の家庭用香水には徒らに強烈なる香を放ち、衣服、手巾等に振掛くれば、汚點を殘すもの多きに反し、ミツワ花の雫は人を魅するが如き床しき温雅の芳香を有し、毫も汚點を殘す憂なく肌着、手巾、寢具の敷布等に振掛け、洗面、浴槽等に用ふれば、清涼の感を得ること本品に優るもなく、各家庭に常備すべき優良なる家庭用肌着香水なり。

定價　金四拾五錢 金七拾錢
內地以外は郵稅運賃を加ふ

MITSUWA HAIR LOTION.

Apply a few drops of the lotion after washing your hair, you will at once notice the delightful sensation of keeping your hair clean, sweet and healthy. It has a faint, yet delightful smell. It is the best lotion known to remove dandruff, stops scalp itching and prevents hair from falling.

Price Sen 50 and 80 Sen.

毛髮の營養料頭髮用衛生香水ヘーヤ・ローション

○ミツワ月の雫

優良なる品質を具備し、毛髮の衛生に適す・ミツワ石鹼を以て毛髮を洗滌せる後此のミツワ月の雫を用ふれば、爽快の感を有し毛髮の發育を助け、毫も之を傷め害ふことなく、毛髮の過度を防ぎ、榮養を良くするに特効ある美髮料なり、故に毛髮の衛生に留意し、美髮を欲するものには、實に理想的の榮養料頭髮用香水なり。

定價　金五拾錢 大瓶八拾錢
內地以外は郵稅運賃を加ふ

MITSUWA YUKINO SHIZUKU.

(Eau de neige)

Skin tonic, strengthening and beautifying the skin. Mitsuwa Yukino Shizuku (Eau de neige) is of supreme value in the care of the skin. It cleanses the pores, brings the blood to the surface, stimulates the small, muscular fibres and preserves the tender, delicate skin. If Mitsuwa Yukino Shizuku is applied every day, the skin will not be harmed by the sun and the complexion will be bettered.

Price ¥ .40

肌膚を柔軟にし色艶を麗しくする芳香健膚藥

○ミツワ雪の雫

主効

皮膚を強健清潔ならしめ、皮膚乾燥、皮膚剝脫、皮膚細裂、皮膚皸裂、凍傷、火傷、乳嘴の小傷、擦過傷、雀斑、面皰、脂漏、汗疱、毛瘡、湿疹、疥癬、白癬に効奏す

本劑は芳香馥郁たる健膚藥で、皮膚を包み擬つて寒い風の如き外から來る刺戟を和げるから、皮膚乾燥、皸裂、凍傷を治し

▲皮膚を柔軟滑澤にし
皮膚から出る脂肪を除き徒其の餘計に出るのを止めるから、皮膚を清潔にし脂漏や面皰に良効を奏し、皮膚の組織を緊めて緻密にし即ち

▲肌理を細かくし
新しい皮膚をつくるから、皮膚剝脫、擦過傷、火傷、乳嘴の小傷に効き、皮膚に居る黴菌を殺し其の毒害を拂へるから、疥癬の類を癒し尙皮膚の血行を良くして

▲皮膚の色艶を麗しくし
雀卵斑、毛瘡、湿疹などにも効驗があつて、皮膚を丈夫に清潔にするもの故、平生朝夕の身嗜みにも用ひられるのである。

◆肌膚を整へる藥液
美しい上にも美しく化粧するのは誰しも望む所ですが、唯和や白粉を塗たいけでは眞の美は得られません、何でも土臺の肌膚を整へるのが大切であります。それには肌膚を清潔にし大切に、天性の肌膚を傷はぬやうにするので、毎朝の洗面、入浴、化粧の都度、品質が良くて刺戟が無く日本人の肌膚に適つてゐるミツワ石鹼を使ふことに限定めて、肌膚の汚垢を落してから、芳香健膚藥のミツワ雪の雫を手に滴らし之を顏、頸、手に擦込むやうに塗り、暫時經てから溫水で緊く拭つた後になりますと、吸込まれ餘分の藥液が取ると、肌膚が整へられ、肌理は細かく色澤は麗しくなり小皺を防ぎます。而して白粉が能く延び、のりものびもよく、化粧崩れも無く、生きくした化粧が出來ます。それ故美しい上にも美しくなるには、常に手の肌膚を整へる藥液として、ミツワ雪の雫を缺かさず用ひなければなりません。

定價　金四拾錢
內地以外は郵稅運賃を加ふ

みだれ咲き

第五十七回 島山碧波作 森田久畫

山口家の庭番次郎吉老人が、怒氣を含んで喚鳴り込むこ、ヂロリ見上げた花の家の主人源助が。

『おい次郎吉さん、山の中の一軒家じや無いから餘り色氣の無い聲を出しなさんな、萬一のことがあらうものならお互に臭い飯を喰はなければならねのだぜ』

沈着き拂つた源助は、勢ひ込んで躍り込んだ次郎吉の鋭鋒を輕く避けた後。

『おい我れ〱は山こ云へば川こ答へるこ位はチャンこ呑み込んでゐるんだ、餘りガア〱騷ぐこ唯で歸さねぜ』

『ねツ……』

次郎吉は相手の劍幕に氣を取られて眼を白黑させてゐる。

『さう騷ぐこごは無い、連れて歸るなら挨拶無しに連れ行きな』

流石に此の土地に住んで其の筋の眼を晦ましながら、不淨財を得て不義の榮華に驕るだけあつて、イザこなつたら源助の眼中には次郎なぞは無いのであつた。

『さう怒つても詮議がありません』こ、云つて其處へ坐つた次郎吉は。

『俺はあの娘を連れて來るには相當の骨を折つてゐるんだ、夫れだのに萃花園の夫婦こ心を合せて俺の手からロハで捲き上げるのは餘り情が無いじやないか』

今度は萃花園の夫婦に向つて不平を訴へるのであつた。

『おい爺ら老先が短いこ云つたつて左樣急ぎなさんな、あの娘がチャンこ稼ぐ樣になれば相當の禮はするが今日は內金を持つて歸りな』

花の家の主人は、萃花園の主人林造こ何か相談をした後、幾らか金を紙に包んでお咲にわたすこ。

『一寸お前さん』

お咲は良人の林造を隣室へ呼んだ、さうして何かヒソ〱こ相談をして居たが、再び以前の座敷へ出て來るこ。

『兄さん、お金の取り引が濟んだから我家へ行つて渡さう』

斯う云はれるこ、閻魔のやうであつた次郎吉老人の面に微笑が浮かんで。

『賑やだなア、皆んなで寄つて集つて俺に氣を揉ませてもしやうが無いのに』

『ハヽヽ現金の男だなア』

花の家の主人は多くを語らずに微笑を洩らした。

『親方、どうもお邪魔をしました、また一寸〱遊びに來ますから何分宜しくお願ひ申します』

次郎吉老人は我家へ戾つて行くこ萃花園の夫婦こ共に花の家を出て行つた。

『隨分、慾張つた爺さんだなア』

其後姿を見送つた源助は暫くは呆れ乍ら三人の背後を眼で居た。

『そんなことはどうでも宜いが一體お前さんはあの娘を我家で稼がせる氣見かい』

女房のお藤は良人の面を見上げて其返答を待つた。

『鬼に角代物だから我家で稼がせることは出來無いだらう』

『私も左樣思つて居るんだが、假令少しでも資本を出した以上は夫だけの口錢を見なければ詰まらないからね』

『當り前だ、俺は都合に依つたら何處か靜な處に住はして置いて旦那取りでもさせようこ思ふが、夫までに仕込むのが厄介だが、何こか巧い工夫は無いだらうか』

此一語を聽くこ忽ち柳眉を逆立たお藤が。

『不可ないよ、夫よりも私が引導を渡して我家で稼がせて見るからお前さんは餘計な干渉をしないで下さい、幾ら剛情を張つた處で多寡が世間知らずの小娘じやないか餘所へ出してお前さんの玩弄物にされて堪まるかい』

夫婦は淺間しい嫉妬喧嘩に時を移つて居た、長い晩春の日も傾いて隅田の奧は何時でも淋しい。

日報歌壇

野の人

○
遊び男の小唄ながしたる春の夜の夜更けの床にかなしくはきく

○
夜深かみなさめてしあるに窓近く小唄ながして男行きけり

京野 磐彦

○
水溜りに遊びこもりて啼く蛙ころころこ啼けばさびしきものを

○
土手下の草がけ近き水溜りに蛙の啼けばみ夕へなるかも

○
蛙の啼小山田に聞く夕近み土手下急ぎ歸りけるかも

○
起きがてに戸を繰りければたゞはなる北漢山に霧はへる見ゆ

○
朝戸出て見したゞはなる北漢山霧ぬちにて島にかも似る

○
若葉良句ひすがしきあしたかも家ぬちまこごに夏めきて見ゆ

緋詩間紅夢島

○
さびしげにたより待つ身と庭の木にたそがれの光りかがよひにけり

○
夕さればかのひとつ家に灯ともりぬひとつけなれてさびしかるらむ

紅 萍

○
此の日ごろ一人老母の偲ばれて空おし仰ぎ泣く日續くも

名古屋 安藤 青葉

○
星月夜夜學を終へて歸る野路に蛙なく聲さびしかりけり

宮館警視歐米の旅より歸へる　不 案

しまらくを海外にありて吾等住むこの日本やいかに見ゆけむ

京城の名物（京城南大門通三）
カフエータイガーの
アイスクリーム

日報柳壇

劍花坊選

笑はれる

▲秀 逸

擂粉木下女ひつさげて笑はれ　泣 坊

▲劍云、それが何であるか、いかなる場合であるかは論ずるところで無い、ともかくやま出しの下女、田舍丸出しの下女、擂粉木ひつさげ練り大根を擦く（?）ばかりの下女が、なにかしら、そこ[illegible]

讀者の領分

▲私は無教育補充兵でして十年より新聞購讀して[illegible]參會するのですが[illegible]教育いすから參ちの[illegible]又は在鄉軍人さしての心得の必要こ存じましたが[illegible]さ戰友さはどちらか讀めばこいでしようか又右二冊の定價も出所及び價を御存じの御方は御教授くださいませんか（一補充兵）▲失禮ですが、かならざる一人發育して見たいこ思ひますが、若し適當の方御座いますなら仁川穴門メソヂスト教會內エム、エス鶴御申下さい尤も正直で[illegible]で又保證人がいります食は凡、給與します（仁川愛讀者）▲毎日御紙の下に遊んで居ますので何なく忘られない顔に思ばれます私は其の先の何の內解して貰いて見たい、思ひます自宅で出來る何か適當な內職はないでせうかこの領分にて御知らせ下願ひます（三好博子）▲警官、稱する人へ、貴殿の投書の被保險者の不安なるのは一體何ういう譯、不安ですか、承はつた上共益になる事なら掲載しませう（係）▲大正二年初め渡鮮し全南羅州附近に住し居ち康津普通學校建築工事に從事しありたる佐賀縣人島本要藏君目下御館地に在住しありや又同君の居所御存じの人あらば御知らせ下さい（鮎調生）▲京城市內で除虫菊を栽培し居る處を御存じの御方か御座いましたら何卒本欄にて御知らせ下さいませ（御尋生）▲山師生よ拙者も例の出版物を押賣された被害者の一人である君兄が容秋の筆法で彼等に味噌を一喝された壯志を多さする拙者は一昨熱心なる研究者であつたが『山師』こいふものが激減した丈、鮮內が繁盛に存するかを推し給へ（ボロ食堂）

新刊紹介

▼大觀（六月號）中野正剛の我使臣の愚劣掩ふに皆なし、五來素川の無理想政治の失態暴露の二篇は我講和委員の巴里に於ける行動を忌憚無く發表せるものにして其他の論說と共に大に讀むべく生方敏郎の烈日の下に、馬場孤蝶の碧平亭の一夕創作欄には幸田露[illegible]宗白鳥）の別れた夜より（小川未明）等あり（卅錢東京市牛込區市ヶ谷谷町九三大觀社）

▼赤い鳥（六月號）鈴木三重吉氏が中心する文士のお伽噺、童謡等を收め母さんに內容に總て兒童中心とせらるれば喜ぶべし（十八錢東京市日本橋區箔屋町十赤い鳥社）

▼日本幼年（七月號）片假名、平假名程度の初者の爲めに發行されつゝあるもの美しき插繪山にて記事も至極面白し（十五錢東京市京橋區疊町一東京社）

▼黑白（六月號）十錢東京京橋建築地三の一五黑白發行所

▼蠶業新報（六月號）廿四錢東京日本橋箔町一四蠶業新報社

▼現代の歐洲（六月號）十五錢東京市小石川區小日向水道町一五第一出版社

▼教育時論（六月號）十二錢東京市日橋區飯田町開發社

▼我が家（六月號）五錢東京市麴町區飯田町二の五二番在鄉軍人會本部

京城明治町一丁目
入院隨意
胃腸病院
電話一六五九番
院主 佐々木杏造

御召工合良き靴 各種

登錄商標
定價表 呈郵券 要二錢
東京芝區櫻田伏見町角
內田靴鞄店
電話新三三、振東京一七三番

最新刊

書名	著者	定價	送料
家庭園藝（春夏の卷・秋冬の卷）	千葉晚香著	各九十五錢	各八錢
古寺巡禮	和辻哲郎	一、六〇	八
逸話の泉（十二）	ご島高	一、五〇	八
テモクラシーと帝國の前途		一、五〇	八
誇らしいケ章の作り方		七〇	六
現代の婦人問題	本間	一、五〇	八
神社と宗教	安原清助著	定價二圓	送料十二錢
最近社會思想の研究		一、三〇	八
米國經濟上の大問題		一、〇〇	八
最近心理學の進歩		一、二〇	八
高等學校受驗界		一、五〇	八
六十三人家庭生活法		一、五〇	八

京城本町一丁目
大阪屋號
電話六四番 振替京城二五七番

丹平商會の發賣貴
『ジャ蛇シルシ印』
アンチピリン丸
セーフテーファースト
安全第一の
かぜねつ特効藥
特長 ▲最新高貴藥の配伍。▲絕對に副作用なし。▲胃中に溶解し易し。
主效 かぜねつ、はやりかぜ、頭痛、麻疹、リウマチス、オコリ其他熱一切に偉効あり
藥價 十□ 二十□ 五十□ 到る處の藥店に販賣す
コドモ（七歲以下）のかぜねつにも
オイン
發賣元 [illegible]

優等清酒

一鶴
京城永樂町二丁目 本莊酒店 電話六五四番
仁川京町 本莊支店 電話二二六番
安東縣大和橋通 本莊支店 電話一二七番

眼科專門
京城明治町二丁目五十六番地（宇治屋茶舖横入ル）
入院隨意
荻原眼科醫院
（電話一三六七番）
荻原長藏

世界的第一流品
クラブ齒磨は日本で出來た優良商品の模範として世界市場に日本の齒磨を代表し日本商品の信用を高めつゝある最新式の科學的齒磨

味噌の橫綱
ほまれ味噌

○京城氣象概況
五月中に於ける[illegible]
に前月に比し稍減少するを常とす[illegible]同肢低は渤海南部より進來したる低氣壓の影響により[illegible]歷の南鮮通過後十一日八時に東北に[illegible]東位九米四を剛りたり[illegible]し二十四耗六本年に比し五十一耗[illegible]知つて五日多く雷は月中七日こ[illegible]二十九日の二百[illegible]

○交換船の疑義
こなり居れる爲め本邦より米國へ[illegible]實買に於て毫も異ならざるに依り[illegible]書關係頗る重大なれば目下之が級[illegible]部より航海中は日本商賣[illegible]且つ之を適用すべきかの疑義を生じた[illegible]新事新中なり[illegible]